

年 報
平成20年度

栗東歴史民俗博物館

も く じ

1.運営基本方針・重点目標.....	2
2.施設の概要.....	3
(1)沿革.....	3
(2)施設の概要.....	4
(3)平成20年度に行ったメンテナンスの記録と課題.....	7
3.企画展等開催事業.....	8
(1)展示.....	8
()通常展示「栗東の歴史と民俗」.....	8
()企画展およびその他の展覧会.....	10
企画展示.....	10
その他の展覧会.....	11
(2)教育普及活動.....	11
()展示(通常展示・企画展共)に関わるもの.....	11
展覧会に伴う講演会等.....	11
旧中島家住宅での体験教室.....	11
()市民学芸員.....	11
定例会.....	11
文化ボランティア.....	11
()学校との連携.....	12
小学校3・4年生対象 博物館教室「昔のくらし」.....	12
勤労体験学習(チャレンジウィーク事業).....	12
博物館実習の受け入れ.....	12
()情報の発信.....	12
刊行物.....	12
ホームページ等による広報活動.....	13
ポスター・チラシによる広報活動.....	13
4.資料の収集と保管・活用.....	14
(1)資料の収集.....	14
()購入資料.....	14
()受贈資料.....	14
()受託資料.....	14
()移管資料.....	15
()修復資料.....	15
()受贈図書.....	15
(2)資料の保管.....	29
()収蔵環境管理.....	29
()生物被害対策.....	29
(3)資料の活用.....	29
()資料貸出.....	29
()特別利用.....	30
5.組織と管理運営.....	33
(1)組織.....	33
(2)職員.....	33
(3)職員の活動.....	33
(4)博物館協議会.....	35
(5)決算.....	36
(6)入館者数.....	37

1.運営基本方針および重点目標

《平成20年度 栗東歴史民俗博物館運営基本方針》

1.基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化遺産を市民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く市民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、市民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、地域とともに歩み、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

2.重点目標「地域とともに楽しみ、活動する博物館へ」

栗東歴史民俗博物館は、歴史を学び地域の誇りを育む博物館として、地域に関わる博物館資料の収集・保存・調査を進め、栗東の豊かな歴史と文化遺産にふれ、地域に対する誇りを育むための充実した展覧会の開催を目指しています。秋の特別展では戦乱の世に衰えた寺社を復興していったのは近世の地域社会であったことを踏まえて開催し、小地域展では伊勢落の歴史と文化を探ります。

また、博物館活動のパートナーとして市民学芸員の自主的な学習への支援を行い、市民とともに楽しみ、活動する博物館づくりに努めてまいります。

さらに、児童生徒が地域の資料に親しみ、地域文化の継承を図るため、博物館教室「昔の暮らし」における体験学習プログラムの充実、教師向け研修など学校教育の支援を進めてまいります。

2.施設の概要

(1) 沿革

昭和 56 年 9 月	栗東町総合計画基本計画に歴史民俗資料館の建設が設定
昭和 57 年 11 月	(財)栗東町文化体育振興事業団より早期建設及び建設促進についての要望書が出され、請願書として採択される
・59 年 11 月	
昭和 60 年 3 月	自然休養公園構想が策定され、文化教養施設ゾーンに資料館建設が位置づけられる
昭和 60 年 7 月	(財)栗東町文化体育振興事業団に「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」策定の委託を行う
昭和 61 年 1 月	(財)栗東町文化体育振興事業団より提出された「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」報告書を町議会に報告
昭和 61 年 4 月	社会教育課に歴史民俗資料館開設準備係を設置
昭和 61 年 10 月	栗東町歴史民俗資料館建設準備委員委嘱 委員 9 名
昭和 62 年 4 月	歴史民俗資料館準備室設置
昭和 62 年 9 月	展示基本設計業務をト・タルメディア開発研究所に委託(～63 年 3 月)
昭和 62 年 10 月	建築設計・監理業務を富家建築事務所に委託(～平成元年 3 月)
昭和 63 年 5 月	展示実施設計業務をト・タルメディア開発研究所に委託(～平成元年 3 月)
昭和 63 年 5 月	用地造成工事始まる
昭和 63 年 7 月	(仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事着工
平成 元年 3 月	(仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事竣工
平成 元年 7 月	展示工事着工 ト・タルメディア開発研究所(～平成 2 年 8 月)
平成 2 年 9 月 22 日	開館記念式典
平成 2 年 9 月 23 日	開館記念講演会「奈良時代の仏教文化 - 渡来と土着 - 」 梅原 猛氏 開館記念展「栗東の宗教文化」開催
平成 6 年 5 月	旧中島家住宅一般公開
平成 6 年 8 月	博物館法に基づく博物館登録
平成 6 年 9 月	町制 40 周年記念展「近江と馬の文化」開催
平成 7 年 10 月	開館 5 周年記念展「金勝寺 - 良弁説話と二十五別院 - 」開催
平成 9 年 2 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として承認される
平成 12 年 10 月	開館十周年記念展「鈎の陣とその時代」開催
平成 13 年 10 月	市制施行記念展「近江の街道」開催
平成 13 年 10 月	市制施行記念展パネル展「栗東市の誕生」開催
平成 14 年 3 月	公式ホ - ムペ - ジ開設
平成 14 年 9 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として再承認される
平成 19 年 9 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として再承認される
平成 19 年 10 月	旧中島家住宅が文化財保護法に基づく登録有形文化財として登録される

(2) 施設の概要

【本館】

建築工事の概要

設計・監理	富家建築事務所
設計期間	昭和62年10月～昭和63年5月
施工	建築・機械 村本・笹川組共同企業体
電気	近畿電気工事(株)
敷地面積	7,410.95 m ²
構造	鉄筋コンクリート造
	基礎 PHC杭、回転ミルク埋め込み工法
	規模 地上2階建、塔屋1階
	軒高 9.3m 主なスパン / 12m × 7m
	最高高 14.3m 階高 / 6.3m (展示室)
	天井高 展示室 4.5m・収蔵庫 3m
	建築面積 2,040.96 m ²
	延床面積 2,935.00 m ² 1階 1,900.55 m ² 2階 987.91 m ²
面積配分	導入 176.85 m ² (6.0%)
	展示 710.52 m ² (24.2%)
	教育普及 258.41 m ² (8.8%)
	収蔵 873.66 m ² (29.8%)
	調査研究 228.75 m ² (7.8%)
	管理・他 686.81 m ² (23.4%)
	合計 2,935.00 m ² (100.0%)
建ぺい率	29.4% 容積率 42.3%
指定地域地区	第一種住専、住居、市街化調整区域
工期	昭和63年7月～平成元年3月

展示工事概要

設計・施工	ト・タルメディア開発研究所
基本設計	昭和62年9月～昭和63年3月
実施設計	昭和63年5月～平成元年3月
工期及委託	平成元年7月～平成2年8月

設備概要

空調	各系統空調機より単一ダクトと、VAV方式 + ファンコイル方式 特別収蔵庫・収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、第1展示室・第2展示室、研修室、 学芸室の各系統毎に空調機設置
	熱源 空気熱源ヒートポンプチラ - 冷温水同時取出型 50RTX2 基 冷温水切替型 50RTX1 基
給排水衛生	給水 栗東市水道直圧方式 給湯 電気温水器、電気湯沸器 排水 汚水、雑排水合流を市下水道へ放流
電気	受電 6KV 375KVA

配電 電灯 単相 75KVA 100 / 200V
 動力 3相 300KVA 200V

照明 展示室・研修室 / 調光器を装備し高演色性、紫外線防止用電球色 蛍光灯を使用、第1展示室では一部白熱灯併用、第2展示室・研修室では展示構成の変化にたいしてライティングダクト使用による白熱灯併用を可能としている。

展示ロビ - ・収蔵庫 / 紫外線防止用電球色蛍光灯
 その他 / 一般照明

防災 消火 / 屋内消火栓、消火器
 ハロンガス消火設備 / 各展示室、各収蔵庫
 感知 / 自動火災報知設備

排煙 / 自然排煙

防犯 / 機械警備

中央監視盤設備 設備機器の運転及び監視

昇降機 荷物用油圧エレベ - タ - 1台 2,000 kg 30M / MIN

主な内部仕上

収蔵庫 床 / 鋼製根太組・コンパネ + ブナフロ - リング
 壁・天井 / ギャラリー - ポ - ルト(特収・収1) 繊維混入ケイ酸カルシウム板(収2・収3)

館内平面図・面積表



導入部門	風除室	23.1	収蔵部門	収蔵庫3	127.69	管理部門 ・その他	控室	6.08
	ロビ - ・ラウンジ	153.75		収蔵庫前室1	45.21		洋式便所	5
展示部門	第1展示室	383.61	収蔵庫前室2	11.01	来館者用便所	29.65		
	第2展示室	180.61	学芸室	114.27	掃除用具入	2.2		
	展示ロビ -	91.53	調査室	28.32	職員用便所1	7.97		
教育普及部門	展示資材室	54.77	資料室	11.96	職員用便所2	2.16		
	研修室	191.8	シャワ - 室	32.22	倉庫1	29.92		
収蔵部門	資材倉庫	66.61	写場	1.25	倉庫2	5.87		
	搬入口	39.45	暗室	8.93	機械室・電気室	129.42		
	荷解室	70.9	管理事務室	44.08	ハロンポンプ室	13.24		
	一時保管庫	24.5	館調湿	11.84	消火ポンプ室	10.28		
	修理工作室	60.43	会議室	57.13	EV	28.48		
	燻蒸室	29.74	受付	10.12	EV機械室	27.72		
	特別収蔵庫	134.61	湯沸室	4.67	廊下	189.09		
	収蔵庫1	97.11	更衣室	11.72	階段	43.72		
収蔵庫2	233.01	印刷室	8.62	ダクトスペース	8.19			

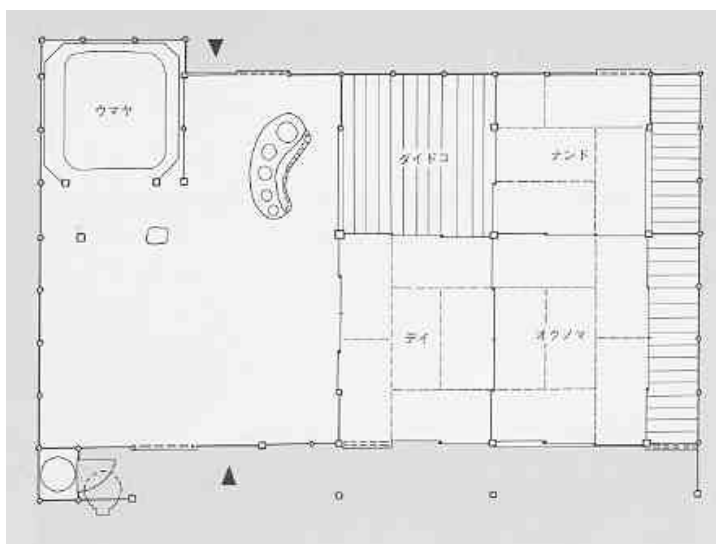
【旧中島家住宅（移築民家）】

建築工事の概要

設計・監理 吉田社寺並一般建築事務所
設計期間 平成5年5月14日～平成6年2月28日
施工 建築 (株)北中建設
施行期間 平成5年10月15日～平成6年3月25日
施行 平成6年1月31日～平成6年3月20日
建物構造 木造平屋建て民家

桁行 12.665m 梁間 7.95m (一部 8.68m)
本建：入母屋造り茅葺き (桁行 8.96m 梁間 4.95m)
四面庇付棧瓦葺
建築面積 102.58 m² 延床面積 91.81 m²

概要 当建物は、幕末から明治初年（推定）に、現栗太郡栗東町大字霊仙寺に創建された農家住宅で、昭和61年2月に解体され、平成5年度に解体材と新補材により博物館敷地内に移築復原した。当民家は創建以来、幾度もの改造及び修理を経ているが調査および史料により創建当初の型式に復元した。なお、建物の維持管理上、附带工事として給水・排水および電気工事を施工した。平成6年3月25日竣工し、同5月1日より一般公開。



平面図



(3) 平成20年度に行ったメンテナンスの記録と課題

展示・収蔵している博物館資料を適正に保存し、後世に伝えていくという博物館の基本的な役割を果たすため、清掃や警備及び燻蒸の業務ならびに各種設備機器の保守点検等メンテナンスについて、外部委託で対応し、来館者や資料保存にとって快適な環境・空間整備を行った。

なお、開館から20年を経過し、各種設備ならびに機器の経年劣化がますます進み、空調制御機器、蒸気発生器などは修理部品の入手、対応が困難になりつつあるため、近い将来には、設備の全面改修が必要となる。

- 1) 空調機自動制御機器更新整備工事
- 2) 重量シャッターブレーキ装置修繕
- 3) 博物館施設・設備維持管理・警備等にかかる業務委託
 - 旧中島家住宅管理業務
 - 清掃業務
 - 警備業務
 - 電極式蒸気発生器保守点検業務
 - 消防設備保守点検業務
 - エレベーター保守点検業務
 - 重量シャッター保守点検業務
 - 自家用電気工作物設備保安管理業務
 - 空調設備等保守点検業務
 - 自動ドア保守点検業務
 - 空調機制御機器保守点検業務
 - 燻蒸庫燻蒸・館内生息昆虫モニタリング調査業務
 - 植栽管理業務
 - 映像放送機器点検業務

3.企画展等開催事業

地域の歴史と文化を明らかにし、広く市民に伝えていくため、地域にかかわる展覧会の開催、図録の刊行、展覧会に伴う歴史フォーラムや展示解説会、見学会、体験教室等を実施した。さらに研究成果を紀要にまとめ刊行した。

年間をとおして、数多い展覧会を開催しており、地域文化の掘り起こし、再評価に大きな役割を果たしているが、急激に変化する社会の要請ならびに入館者の知的需要に応える展示をめざしてさらに工夫が必要となっている。

(1) 展示

当館の展示活動は、常設的な通史展示「栗東の歴史と民俗」と、会期を限って行う企画展示に分けられ、主に第1展示室で通史展示を、第2展示室で企画展示を行っている。

通史展示は実物資料中心の展示とし、資料保護の観点から適宜展示資料の入れ替えを行った。あわせて、企画展示の成果を通史展示に還元することで、内容の更新を行った。

企画展示は、通史展示ではどうしても網羅的な取り上げ方にならざるを得ない中で、地域とかがわりの深いさまざまなテーマを順に掘り下げ、地域に密着した綿密な調査活動の地域への還元や、地域の特色を滋賀県・近畿・日本といった大きな視点のなかに位置づけてゆくことをもくろむもので、博物館全体の資料収集活動や、調査研究活動と連動している。

本年度については、企画展「辻鋳物師の世界」、特別展「創造と継承 - 寺院復興 - 」、「栗東八景 - 近江八景から栗東八景へ - 」、などを開催した。毎年度恒例のシリーズとしては、テーマ展「治田村国防婦人会の記録 - 平和のいしずえ 2008 - 」、「すこし昔の暮らし - 文字からみえる昔の暮らし - 」、小地域展「伊勢落の歴史と文化」を開催した。また、財団法人栗東市文化体育振興事業団との共催で発掘調査成果展「湖国の塩 - その歴史と民俗 - 」を開催した。

こうした展覧会を通じて、地域の歴史と文化を見直し、埋もれていた資料の掘り起こしを進めるとともに、あわせて歴史フォーラムや展示解説会、見学会などを行うことで、展示にさらなる厚みを加えることができた。

() 通史展示「栗東の歴史と民俗」(第1展示室)

栗東の歴史と文化を、考古・歴史・民俗・美術工芸の各分野から通史的にたどる。

縄文の人々と暮らし

栗東の代表的な縄文時代の遺跡から、狐塚遺跡・霊仙寺遺跡の遺物を紹介した。

稲作のはじまり

栗東の代表的な弥生時代の遺跡から、下鉤遺跡・坊袋遺跡の遺物を紹介した。

栗東の古墳

栗東の代表的な古墳から、新開1号墳・4号墳、小槻大社10号墳の遺物を紹介した。また、辻遺跡・岩畑遺跡といった、古墳時代の集落遺跡での出土遺物も紹介した。

古代の豪族と官衙遺跡

律令期の栗太郡衙と推定される岡遺跡の遺物を中心に、奈良国立文化財研究所所蔵の平城京出土木簡の複製品などを展示した。

花開く宗教文化

年度前半には、奈良時代に栗東市南部の山中に開かれた金勝寺を中心とする仏教文化圏のなかから、金勝寺や善勝寺の諸像を展示した。年度後半は栗東市縷の大宝神社、東近江市の春日神社の狛犬、草津

市の熊野神社蔵の熊野本地仏のうち阿弥陀如来立像、地藏菩薩立像などを展示した。

ほとけのことはをあらわす

栗東市高野の松源院や東近江市の永源寺に伝わる大般若経を展示。

砥山庄ゆかりのもうひとつの村～下戸山

年度前半に、平成 19 年度の小地域展「上砥山の歴史と文化」(会期：平成 20 年 2 月 9 日(土)～3 月 23(日))の開催にあわせて、上砥山と同様にかつては砥山荘の一部であった下戸山について、五百井神社や小槻大社の資料を通して紹介。

足利義尚と鈎の陣

長享元年(1487)近江国守護六角高頼を討伐するために將軍足利義尚が出陣し、現在の栗東市内に陣をおいた鈎の陣について紹介。年度前半には、足利義尚死去の様子を記した『後法興院記』を、年度後半には、『永源寺文書』のなかから、義尚のあとをうけて近江に出陣した足利義材が永源寺の所領を安堵した御判御教書を展示した。

街道の生活

栗東市内を通る東海道、中山道を取り巻く暮らしや文化を紹介した。東海道梅ノ木立場の名物和中散や、東海道草津宿を中心に周辺の村々で栽培されていた青花に関わる資料、東海道目川立場の名物目川田楽に関わる資料を展示した。

石の長者 木内石亭

江戸時代の鉱石・化石・石器など「奇石」の研究者で、日本考古学の祖ともいわれる木内石亭と、その弟子西遊寺鳳嶺の関係資料を紹介。

栗太八景と里内文庫

里内勝治郎(1877～1956)が収集した郷土資料の中には、様々な八景物に関する資料が含まれる。その中から、栗太郡大橋村(現在の栗東市大橋)の慶崇寺の致遠が寛延3年(1750)に選定した栗太八景に関する資料を展示。

隆堯法印と阿弥陀寺

金勝山の浄巖坊に住し、麓の東坂(栗東市東坂)に阿弥陀寺を開いた隆堯法印(1369～1449)とその活躍を紹介。

岡笠山

年度前半に、栗太郡岡村(現在の栗東市岡)出身で、18世紀後半から19世紀初頭にかけて活躍した画家岡笠山を紹介。岡笠山の作品から、「溪声談話図」「樵夫聴笛図」を展示した。

辻の鋳物師

辻村(現在の栗東市辻)を本貫地として全国に出職した近世最大級の鋳物師集団、辻の鋳物師について、平成14年度の企画展「近江の鋳物師 - 辻村鋳物師の活躍 - 」や、その後の調査の成果をもとに紹介。

栗東の山の神

栗東の代表的な民俗行事である山の神行事のうち、上砥山の山の神、六地藏の山の神を紹介。

少し昔の暮らし

年度後半に、「ごはんをつくる」「ごはんをたべる」「洗濯」「掃除」という4つのテーマを設け、かつ

て日常生活の場で使われていた道具を展示。

文字からみえる昔の暮らし

年度後半に、墨書や刻印のある民俗資料を展示。資料に記された文字情報から浮かび上がる、江戸時代後半から昭和 30 年代にかけての人々の暮らしを紹介。

() 企画展示およびその他の展覧会(第 2 展示室)

企画展示

特別展示「栗東八景 - 近江八景から栗東八景へ - 」

平成 20 年 3 月 29 日(土) ~ 5 月 25 日(日)

会期中の入館者 737 名

(内平成 19 年度 53 名)

みどりと文化のまち栗東にふさわしい現代の景勝地として栗東八景が選定されてから 20 年の節目となるのを機に、あらためて栗東八景を見つめなおし、栗東の今昔に思いをはせ各景勝地を切り口に栗東の歴史を紹介するとともに、中国の瀟湘八景から日本の近江八景へ、そして各地のご当地八景へと続く歴史をたどる。

テーマ展「辻鋳物師の世界」

平成 20 年 5 月 31 日(土) ~ 7 月 13 日(日)

会期中の入館者 666 名

江戸時代、辻村(現 栗東市辻)を本拠とした辻村鋳物師は、全国各地に出職・出店して活躍した。そのうち本拠地である地元辻周辺で活躍した太田西兵衛らの資料を紹介。

テーマ展「治田村国防婦人会の記録 - 平和のいしずえ 2008 - 」

平成 20 年 7 月 19 日(土) ~ 8 月 24 日(日)

会期中の入館者 804 名

「心をつなぐふるさと栗東」平和都市宣言をうけ、平成 2 年度から継続して開催、地域資料から人々の暮らしと戦争の関わりを考える。

今回は、大日本国防婦人会治田村分会の資料を中心に紹介。

テ - マ展「すこし昔の暮らし - 文字からみえる昔に暮らし - 」

平成 20 年 8 月 30 日(土) ~ 10 月 19 日(日)

会期中の入館者 1,562 名

日常の生活道具から、人々の暮らしの移り変わりをとりあげるシリーズ。生活道具に書かれた文字は、道具を取り巻いていた村の暮らしや、どんな人にどんな風に使われていたかなどを教えてくれる。道具に記された文字から見える昔の暮らしを紹介。

特別展「創造と継承 - 寺院復興 - 」

平成 20 年 11 月 1 日(土) ~ 12 月 7 日(日)

会期中の入館者 2,253 名

寺社の中興のありさまに注目することを通じて、長い歴史の転変の中、時代の状況に柔軟に対応しながら伝統を継承し文化をまもり伝えてきた人々の思いと尽力を振り返る。

発掘調査成果展「湖国の塩 - その歴史と民俗 - 」

* 財団法人栗東市文化体育振興事業団との共催展

平成 20 年 12 月 20 日(土) ~ 平成 21 年 2 月 15 日(日)

会期中の入館者 3,536 名

2007 年、手原遺跡発掘調査により多数の製塩土器が発見された。海のない湖国近江において、いかにして貴重な塩を得て利用してきたか 古代から現在に至る塩と人とのかかわりを考古遺物や文献などから取り上げ先人の知恵と苦勞を再認識していく。

小地域展「伊勢落の歴史と文化」

平成 21 年 2 月 21 日(土) ~ 3 月 31 日(火)

会期中の入館者 1,565 名

栗東歴史民俗博物館が平成 12 年度から継続して開催する、市内の各地域をおおむね旧大字単位でと

りあげ、地域の歴史を探るシリーズ。本展では、京都三条大橋を起点に東へ向かう東海道草津宿から石部宿へたどり着く東端、伊勢落地区を取り上げその歴史と文化を紹介。

その他の展覧会

栗東市青少年美術展

平成 21 年 1 月 30 日（金）～ 2 月 1 日（日）

会期中の入館者 2,197 名

びわこ子ども造形展 * 滋賀県美術教育研究会と共催

平成 21 年 2 月 25 日（水）～ 3 月 1 日（日）

会期中の入館者 826 名

(2) 教育普及活動

() 展示(展示・企画展示共)に関わるもの

展覧会に伴う講演会等

展覧会に伴う講演会・関連行事等

7 月 29 日 テ - マ展「平和のいしずえ 2008」関連行事

「戦争遺跡見学会～名古屋市見晴台の高射砲陣地～」

参加者数 17 名

11 月 24 日 特別展「創造と継承 - 中興という偉業」関連行事

歴史フォーラム「寺院復興と人々」

参加者数 52 名

講演「江戸時代の東大寺復興」

西山 厚氏（奈良国立博物館 学芸部長）

2 月 1 日 発掘調査成果展「湖国の塩 - その歴史と民俗 - 」関連行事

（共催：栗東市文化体育振興事業団）

参加者数 87 名

歴史フォーラム 「“人と塩”の古代史」

佐伯 英樹氏 雨森 智美氏（栗東市文化体育振興事業団）

旧中島家住宅での体験講座

7 月 26 日、9 月 27 日、11 月 15 日、1 月 10 日、3 月 14 日 体験講座「かまどめしを炊こう!!」

参加者数 103 名

() 市民学芸員

博物館への市民参画を推進するために、平成 15 年度から始まった市民学芸員事業は、当館の活動や栗東の歴史や文化に興味を持つ市民を募り、2 年間かけて研修を行い、「市民学芸員」として位置付け、将来的な自主活動グループによる調査研究や、共同での展覧会の開催などを目指す活動である。

博物館では、市民学芸員の活動を支援する一方、博物館活動をささえるパートナーとして協力関係を築いている。

定例会

・『東海道名所図会』輪読会

いがぐりの会では、月 1 回の『東海道名所図会』の輪読会を行った。

・竹村コレクション（鉄道資料）の調査および整理 月 2 回

文化ボランティア

・博物館体験教室「昔のくらし」サポート

・博物館市民体験講座「かまど飯を炊こう」サポート

() 学校との連携

小学校 3・4 年生対象 博物館教室「昔の暮らし」

古くから残る暮らしに関わる道具とそれらを使っていた頃の暮らしの様子について調べ、人々の生活の変化や人々の願いについて考える小学社会科「地域の人々の暮らしのうつりかわり」と連動した体験学習プログラム・博物館教室「昔の暮らし」は、実物資料に触れ、かつての暮らし振りやその移り変わりを体感してもらうことができ、好奇心や探究心を刺激し子ども達の学びの支援を行った。

参加校：23 校 参加人数：1,708 人 + 引率 83 人

参加校一覧

安土町立安土小学校・大津市立逢坂小学校・大津市立比叡平小学校・草津市立草津第二小学校・草津市立志津小学校・草津市立洪川小学校・草津市立山田小学校・甲賀市立甲南中部小学校・湖南市立水戸小学校・滋賀県立盲学校・東近江市立八日市西小学校・守山市立速野小学校・野洲市立野洲小学校・栗東市立金勝小学校・栗東市立大宝小学校・栗東市立大宝西小学校・栗東市立大宝東小学校・栗東市立葉山東小学校・栗東市立治田小学校・栗東市立治田東小学校

勤労体験学習(チャレンジウィーク事業)

自分の進路を選択できる力や将来社会人として自立できる力を育てることを目的に、中学校 2 年生が職場体験を行う事業に協力し、体験学習の学習先として受け入れを行っており、展示補助や、文書整理、広報等を体験していただきました。

参加校：3 校 6 名

栗東西中学校 6 月 3 日(火)～6 月 6 日(金)(4 日間) 2 名

葉山中学校 11 月 18 日(火)～11 月 21 日(金)(4 日間) 2 名

大津市立瀬田北中学校 2 月 3 日(火)～2 月 6 日(金)(4 日間) 2 名

博物館実習生の受け入れ

大学での博物館学芸員資格取得課程の一環として行われる、博物館実習の実習先として受け入れを行いました。今年度は、西田恵泉作品の調査法及び大宝神社文書の整理法ならびに彫刻資料の撮影について実習を行いました。

期間：8 月 12 日(火)～15 日(金) 4 日間

同志社大学・佛教大学・京都光華女子大学・滋賀県立大学・京都女子大学・大谷大学・成安造形大学・京都府立大学(計 8 大学 14 名)

() 情報の発信

ポスタ - ・チラシ・博物館だより・栗東市広報紙「広報りっとう」・ホ - ムペ - ジ・e - mail による広報を実施した。

近年、ポスタ - ・チラシ・博物館だよりなど、紙ベ - スでの広報は規模を縮小せざるを得ない状況が続いている。このため当館では、ホ - ムペ - ジや e - mail による広報に取り組んできた。平成 20 年度も前年度に引続き、こうした活動の充実をさらに進めるよう努力した。また、企画展においては路線バスの車体への広告掲載も併せて行った。

刊行物

テーマ展「平和のいしずえ 2008」パンフレット(平成 20 年 7 月)

テーマ展「すこし昔の暮らし」パンフレット(平成 20 年 8 月)

特別展「創造と継承 - 寺院復興 - 」図録(平成 20 年 11 月)

小地域展「伊勢落の歴史と文化」パンフレット(平成 21 年 2 月)

「栗東歴史民俗博物館だより vol.30」(平成 21 年 3 月)

『栗東歴史民俗博物館紀要 第 15 号』(平成 21 年 3 月)

ホ - ムペ - ジ等による広報活動

アクセス件数は 15,525 件（前年度比 88%）。アクセス件数は前年度を下回ったが、ホ - ムペ - ジを閲覧しての問い合わせなどは多く、外部への情報発信ツ - ルとして一定の役割を果たしている。

ポスタ - ・チラシによる広報活動

・ポスタ - 駅貼りの実施

手原駅、石部駅、栗東駅、草津駅、南草津駅、大津駅と近隣市町観光協会にお願いし守山駅、野洲駅、石山駅に実施した。

特別展「創造と継承 - 寺院復興」と発掘調査成果展「湖国の塩 - その歴史と民俗 - 」については新規に JR 近江八幡駅を追加と京阪各沿線に委託掲示した。

・路線バス車体広告掲載

特別展「創造と継承 - 寺院復興」と発掘調査成果展「湖国の塩 - その歴史と民俗 - 」について帝産湖南交通・京都バス車体に広告掲載を行った。

・市内配布・掲示依頼

関係各機関・市内各コミュニティセンター等施設に加え JA 栗東市など金融機関に依頼した。

4.資料の収集と保管・活用

(1) 資料の収集

() 購入資料

なし

() 受贈資料

資料名	員数	受入年月	寄贈者	住所			
ハケ	2点	2008.4.1	個人	栗東市			
陵墓要覧	1冊	2008.5.1	個人	滋賀県草津市			
金属回収買上伝票綴	1綴	2008.5.1	辻自治会	栗東市			
神武天皇御真像	1枚						
永引高御改書抜帳	1冊						
明治三年巳年諸入用書上目録控	1冊						
明治二年未年より辰年迄拾ヶ年免状正写書 上帳雛形	1冊						
天明二年納帳	1冊						
太鼓	1張	2008.5.1	行蔵寺	栗東市			
大日本国防婦人会旗竿頭	1点	2008.5.21	個人	滋賀県守山市			
水筒	1点						
『海軍手先信号法』	1冊						
『短艇教範』	1冊						
『陸戦操式草案』	1冊						
国防婦人会治田村分会写真	2枚	2008.7.1	個人	滋賀県守山市			
栗太貨物自動車運輸株式会社産業報国会旗	1旒	2008.9.9	近江陸運株 式会社	滋賀県蒲生郡竜王 町			
守山貨物産業報国会旗	1旒						
マンガク	1台	2008.12.4	個人	栗東市			
センスイポイラー	1個						
里内勝治郎宛葉書	10通	2008.12.4	個人	滋賀県草津市			
『明治三十一年六月改訂陸軍給与全書』	1冊						
「明治参拾四年八月下旬諸控覚」	1冊						
『野外要務令 全』	1冊						
『改正在郷軍人心得 全』	1冊						
「吊辞」	1冊						
『明治三十七八年役歩兵大工連隊紀念忠死 者人名録』	1冊						
『第四師団招魂祭紀念帖明治三十七八年戦 役』	1冊						
中野しず宛日本赤十字社電報	1通				2009.1.7	個人	栗東市
中野しず宛日本赤十字社速達(封筒入)	1通						
日本赤十字社封筒	1封						
寄書日章旗	1旒						

() 受託資料

資料名	員数	受入年月	寄託者	住所
絹本着色阿彌陀如来像	1幅	2008.5.1	宗教法人安	栗東市

絹本著色阿弥陀三尊来迎図	1幅		養寺	
方便法身尊像 明応2年実如裏書	1幅			
親鸞聖人像 明応2年実如裏書	1幅			
六字名号	1幅			
正信偈文 四行書	2巻			
文明開版本 正信偈和讃	1部4帖			
親鸞伝絵	2巻			
蓮如上人縁起	2巻			
御文	1巻			
鉄湯釜	2口	2009.9.2	井口天神社	栗東市

(寄贈者・寄託者ご芳名)

以下の方々より資料の寄贈を受けました。記して感謝申し上げます。(敬称略)

勝部憲二 仙石洋子 中川正雄 橋内利治 福嶋三郎 堀池栄一

() 移管資料

なし

() 資料修復

國松柱深「川岸」

1点

油彩・麻布

大正時代

法量 32.3 cm × 50.0 cm 10M

(修復前の状況)

画面全体に汚れ、埃が認められる。左中央に直径 1 cm 大の剥落が見られるほか、他にも小剥落がある。画布は劣化し、弛のている。木枠の形の折れが生じている。木枠は不適正で虚弱である。

(修復後の状況)

画面上の汚れ・埃を除去した。絵具層の剥離箇所を膠水で接着し、裏面から樹脂類を浸透させることで絵具層の補強と柔軟化、画布との一体化を図った。色彩効果を蘇生させ、以後の画面の劣化を計るため、画面全体に透明なニス塗布した。また、画布を均一に伸ばして、画布の弛みや歪みを矯正し、新調した木枠に張り付けた。

(施 工)

あとろ糸すぎうら

「栗太郡靈仙寺村字限り図」

1冊

縦 26.0cm 横 37.0cm

(修復前の状況)

経年による汚れ付着、裏打ち紙糊浮き、絵具層の剥落、虫喰が著しい。

(修復後の状況)

本紙の色合いに合わせ補修紙を作成、補修紙で虫穴を繕った。薄美濃紙で裏打ちを行った。

(施 工)

藤本松雲堂

() 受贈図書

受 贈 者 名

書 名

北 海 道

苫小牧市博物館

館報第5号、苫小牧市博物館だより

釧路市立博物館

釧路市立博物館紀要第32輯、釧路市立博物館報 398・399

利尻町立博物館

利尻研究 利尻町立博物館年報第28号

斜里町立知床博物館

知床博物館研究報告第29集、野外図鑑知床のシダ

財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

アイヌの工芸

青 森 県

青森県立郷土館
青森県環境生活部県民生活文化課県史編さんグループ

青森県立郷土館研究紀要第 33 号
青森県史だより第 17 号

岩 手 県

一 関 市 博 物 館
北 上 市 立 鬼 の 館
大 船 渡 市 立 博 物 館
牛 の 博 物 館

一関市博物館研究報告第 11 号
北上市立鬼の館だより第 27 号・28 号
白いアクセサリー～縄文貝塚からの贈り物～、荒れ狂う海・津波の記憶
牛のはくぶつかん 31・32

宮 城 県

仙 台 市 博 物 館

仙台市博物館年報第 35 号、特別展 武家文化の精華 - 金沢文庫・称名寺の名宝 -

仙 台 市 歴 史 民 俗 資 料 館

ガイドブック 仙台の戦争遺跡 2008、人は何を思い、何を食べ、何を祈ってきたのか～ハレとケの食事～

仙 台 市 教 育 委 員 会 ・ 仙 台 市 歴 史 民 俗 資 料 館

仙台市歴史民俗資料館年報 2008、資料館だより 40、仙台アルバム大正四年、足元からみる民俗(16) - 失われた伝承・変容する伝承・新たなる伝承 - 調査報告書 26 集、戦争と庶民の暮らし 3

東 北 大 学 大 学 院 文 学 研 究 科

東国乃仏像 奥州仏教文化圏に遺る宗教彫像の基礎的調査研究、美術史学第 28 号

秋 田 県

秋 田 県 立 博 物 館

秋田県立博物館年報 平成 20 年、秋田県立博物館研究報告第 33 号・34 号、秋田県立博物館ニュース 145～148

福 島 県

福 島 県 立 博 物 館
財団法人郡山市文化・学び振興公社

平成 19 年度年報第 22 号、福島県立博物館だより 88～91
清水台遺跡 - 第 26～29 次調査報告 -、日和田古館跡 - 発掘調査報告 -、田中遺跡 - 第 3 次調査報告 -、わが町の遺跡自慢、郡山市遺跡ガイドブック 清水台遺跡と古代の郡山

茨 城 県

日 立 市 郷 土 博 物 館
小 美 玉 市 史 料 館
小 美 玉 市 玉 里 史 料 館

市民と博物館 83～86
小美玉市史料館報 Vol.2、小美玉市史跡文化財ガイドマップ
平成 20 年度参考展示 南関東との交流～農耕社会への道のり～ 展示解説書

土 浦 市 立 博 物 館
上高津貝塚ふるさと歴史の広場
かすみがうら市教育委員会

土浦市立博物館紀要第 18 号
高崎山 2 号墳と桜川流域の後期古墳
平成 19 年度かすみがうら市内遺跡発掘調査報告書、穴倉城跡発掘調査報告 - 市道改良工事に伴う城郭北辺の調査 -、内原遺跡 六牧遺跡 市道 2644 号線道路新設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査

石 岡 市 教 育 委 員 会
独立行政法人国立環境研究所

常陸国衙跡、石岡市埋蔵文化財調査報告書 市内遺跡調査報告書第 3 集 国立環境研究所研究報告「八景の分布と最近の研究動向」

栃 木 県

栃木県立なす風土記の丘資料館
小 山 市 立 博 物 館
佐 野 市 郷 土 博 物 館
栃木県教育委員会

栃木県立なす風土記の丘資料館年報第 16 号、那須の渡米文化博物館だより 47、小山評定と鎧武者たち～伊澤コレクションとともに～
平成 19 年度年報、第 50 回企画展 佐野ゆかりの刀剣展
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館年報第 22 号、終末期古墳と官衙の成立 - 下野国河内郡の様相を中心として -

足 利 市 教 育 委 員 会

足利市埋蔵文化財調査報告第 56 集 平成 18 年度文化財保護年報、国指定史跡 藤本観音山古墳～発掘調査でわかったその姿～、史跡樺崎寺跡(法界寺跡)

下 野 新 聞 社
群 馬 県

予は下野の百姓なり - 田中正造と足尾鉍毒事件 新聞で見る公害の原点 -

群馬県立歴史博物館	群馬県立歴史博物館紀要第 29 号、博物館だより 112、群馬県立歴史博物館蔵 中世文書資料集、日本は刀は語る 名工の技と心、第 83 回企画展 華ひらく能装束 - 伝統の美と技 -
館林市第一資料館	艸の中の魚たち - 岸浪百草居の世界 -
群馬県北群馬郡持村教育委員会	白井佐又遺跡発掘調査報告書 - 渋川工業用水道改築事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 -
埼 玉 県	
埼玉県立さきたま史跡の博物館	最新出土品展 地中からのメッセージ
川越市立博物館	川越市立博物館だより第 53~55 号
戸田市立郷土博物館	研究紀要第 20・21 号、戸田市立郷土博物館要覧 2008 年度、戸田市立郷土博物館だより第 36 号、戸田市立郷土博物館調査報告書第 7 集 金子家住宅調査報告書第 24 回特別展 星へのあこがれ、戸田の伝統漁撈 荒川とともに生きる、古の道と川端のくらし
富士見市立水子貝塚資料館	富士見に海が来た頃 - 打越式土器とその時代 -
上福岡歴史民俗資料館	資料館通信第 61 号、河岸場と河岸道 ~ 新河岸川舟運を中心に ~
跡見学園女子大学花菱記念資料館	にいくら 13
千 葉 県	
国立歴史民俗博物館	企画展示 江戸の旅から鉄道旅行へ、「染」と「織」の肖像、「染」と「織」の肖像 - 日本と韓国・守り伝えられた染織品
千葉県立中央博物館大利根分館	利根川下流域の和算文化
千葉県立安房博物館	安房博物館だより 第 88・89 合併号
千葉県立加曽利貝塚博物館	貝塚博物館紀要第 35 号
館山市立博物館	館山市立博物館ミュージアム発見伝 81、八犬伝の世界
鎌ヶ谷市郷土資料館	鎌ヶ谷市郷土資料館年報第 21 号 平成 19 年度、かまがや郷土資料館だより第 23 号、平成 19 年度企画展 野馬のいた風景 - 野馬土手、捕込が語る江戸時代の鎌ヶ谷 -
袖ヶ浦市郷土博物館	企画展 いにしえのわざ
野田市郷土博物館	野田の夏祭りと津久舞
野田市郷土博物館・市民会館	野田市郷土博物館・市民会館年報・紀要 第 1 号 2007 年度
松戸市立博物館	松戸市立博物館年報第 15 号、松戸市立博物館紀要第 15 号、縄文時代の東・西
船橋市郷土資料館	船橋市郷土資料館 資料館だより 第 90・91 号、小企画展示観覧のてびき 印内台遺跡 - 古墳から中世の大規模遺跡 -、小企画展示観覧のてびき くらしの道具 - 道具が語るくらしの歴史 -、新版 船橋のあゆみ
市立市川考古博物館	市立市川考古博物館館報第 35 号
鎌ヶ谷市教育委員会	鎌ヶ谷市史研究第 21 号、鎌ヶ谷市史資料集 17 近・現代聞き書き
東 京 都	
江戸東京博物館	江戸東京博物館 NEWS vol.61~64、東京都江戸東京博物館研究報告第 14 号、東京都江戸東京博物館資料目録長坂中形型紙 ・ 、天璋院 篤姫、天璋院 篤姫展 釈文一覧、ロシア皇帝の至宝展 世界遺産クレムリンの奇跡、昭和への旅は列車に乗って 大鉄道博覧会、北斎、家康・吉宗・家達 ~ 転換期の徳川家 ~、川瀬巴水展 東京風景版画、文豪・夏目漱石-そのころとまなざし、狩野派研究資料目録 改訂版
中野区立歴史民俗資料館	中野区立歴史民俗資料館だより しいのき 第 55・56 号
大田区立郷土博物館	雪ヶ谷貝塚 縄文時代前期の文化と環境
世田谷区立郷土資料館	世田谷区立郷土資料館 資料館だより 49・50、漢詩人 岡本黄石乃生涯 第三章 三百篇の遺意を得る者、旧彦根藩世田谷領 願書留三
品川区立品川歴史館	東京湾と品川 - よみがえる中世の港町 -
豊島区立郷土資料館	かたりべ 85~93、生活と文化 研究紀要第 17・18 号、2008 年度企画展 一

調布市郷土博物館	粒入魂！～日本の農業をささえた種子島～、豊島の集団学童疎開資料集(9) 日記・書簡編、2007年度企画展 A・LA・SUGAMO - 中山道と巣鴨地域 - 郷土博物館だより 71
府中市郷土の森博物館	府中市郷土の森博物館年報 第22号(平成19年度)、あるむぜお 83～86、府中市郷土の森博物館かれんだー7・8月
文化庁	カビ対策マニュアル、ぬくもりのある日本、みんなが隠れた才能をもっている～障害のある人たちが創造するアート～
東京家政大学博物館	館報 49・50、東京家政大学博物館紀要 第十三集
国学院大学	国学院大学研究開発推進機構 機構ニュース Vol.2 2、国学院大学研究開発推進機構 紀要 第1号
国学院大学研究開発推進機構伝統文化リサーチセンター	ニュースレター 2 伝統文化のモノと心
国学院大学博物館学研究室	国学院大学博物館学紀要第32輯 博物館学課程開設50周年記念号、国学院大学博物館学紀要第33輯、国学院大学院友学芸員2008.創刊号、2009. 2
国学院大学考古学資料館	国学院大学考古学資料館紀要 第24輯、国学院大学考古学資料館要覧2007、服部和彦氏寄贈資料図録 懸仏・仏具
成城大学民俗学研究所	諸國叢書第二十二・二十三合併輯、成城民俗学研究所ニュース 80～83
早稲田大学史学会	史観 第158・159冊
早稲田大学大学院	早稲田大学大学院文化研究科紀要 第53輯 第一分冊～第四分冊
早稲田大学大学會津八一記念博物館	旧富岡美術館所蔵 市島春城印章コレクション総目録
早稲田大学考古学会	古代 第121号
お茶の水女子大学学芸員課程	博物館実習報告第24号
大正大学歴史文化学科内史学學曾事務局	鴨台史学 第8号
国際仏教学大学院大学	いとくら 第4号
東京家政学院	第20回東京家政学院生活文化博物館特別展示 写真展あの頃、あの時
家具の博物館	博物館だより 54・55
平和のための博物館	ミュージズ 22 平和のための博物館・市民ネットワーク通信
文化環境研究所	文環研レポート第26・27号、Cultivate 32・33
財団法人政治経済研究所付属東京大空襲被災資料センター	東京大空襲・戦災資料センターニュース 13・14、ミュージズ 21 平和のための博物館・市民ネットワーク通信、国際シンポジウム「世界の被災都市は空襲をどう伝えてきたのか」
INAX ギャラリー	オコナイ湖国・祭りのかたち
吉川弘文館	日本歴史 第720号、第725号
歴史研究会	歴史研究 第560号、第563号
中小企業家同友会全国協議会	語り継ごう、平和への熱い想い 中小企業は平和の中でこそ繁栄する
神奈川県	
神奈川県立金沢文庫	金澤文庫研究第320号・321号、学僧の湛睿の軌跡、金澤文庫の浮世絵、特別展鎌倉北条氏の興亡
横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館ニュース26
平塚市博物館	平塚市博物館年報 31、平塚市博物館研究報告2008 自然と文化 31
川崎市市民ミュージアム	川崎市市民ミュージアム紀要 第21集、川崎市市民ミュージアム紀要 第20集、MUSEUM NEWS Vol.77、二つの地をつなぐ人と文化オキナワ/カワサキ、川崎ミュージアム開館20周年イベントスケジュール
藤沢市教育委員会	瀬郷大向遺跡、藤沢市文化財調査報告書 第41集～43集
鎌倉文化研究会	鎌倉105・106
財団法人馬事文化財団	平成19年度 馬事文化財団年報 通刊第29号
財団法人大倉精神文化研究所	大倉山論集 第五十四輯
神奈川大学21世紀COEプログラム	神奈川大学21世紀COEプログラム「人類文化研究のための非文字資料の体系化」研究成果報告書
馬の博物館	馬の博物館春季特別展 ホースパレード【華やかなる日本の行列】、中川北

新潟県

柏崎市立博物館

柏崎市立博物館館報 第 22 号、第五十五回特別展 如来光明・念仏の聖「山崎弁栄」

十日町市教育委員会

十日町市教育委員会文化財課 年報 12、平成 19 年度十日町市内遺跡試掘・確認調査報告書、貝野久保遺跡発掘調査報告書

長岡市立中央図書館

長岡市史双書 47 蔵王権現領安禅寺御用記(3) ご用記、長岡あーかいぶす 第 6 号・7 号

石川県

石川県立歴史博物館

れきはく 86~89

石川県立美術館

石川県立美術館だより第 294 号~305 号

富山県

富山県立山博物館

研究紀要 Vol.15、富山県立山博物館特別企画展奥山巡見 奥山廻りのダイナミズム、特別企画展 薬草と加賀藩 立山から百味箆箆への道を探る、特別企画展 大衆、山へ 大正期登山ブームと立山

富山市郷土博物館

平成 18 年度富山市郷土博物館報、平成 19 年度富山市郷土博物館報、特別展 若土前田家の人々 お殿様の孫 前田則邦が生きた幕末・明治、千歳御門移築記念 特別展 再現 千歳御殿

高岡市立博物館

高岡市立博物館 博物館だより 14 号、高岡市立博物館年報第 21 号 平成 18 年度、高岡市立博物館常設展ガイドブック 常設展高岡ものがたり、特別展 「天神人形の世界」 - 高島賢一コレクション -

財)富山県文化振興財団 埋蔵文化財調査事務所

富山発掘だより - 平成 19 年度 発掘調査速報 -

福井県

福井県立若狭歴史民俗資料館

館報(平成 19 年度)、名通寺 1201-坂上田村麻呂と若狭-、獅子頭

福井県立美術館

福井県立美術館年報 平成 18 年度、美術館だより第 119 号

福井県立恐竜博物館

福井県立恐竜博物館年報第 8 号、福井県立恐竜博物館紀要 2008 7

福井市立郷土歴史博物館

福井市立郷土歴史博物館研究紀要 第 14 号・第 15 号、福井市立郷土歴史博物館 平成 18 年度 年報、福井城跡発掘展 福井藩士のごみ袋、福井藩と江戸、橋本左内と弟綱常、松平春嶽をめぐる人々、わかりやすいふくい歴史人物シリーズ 橋本左内って知ってるかい?

敦賀市立博物館

研究紀要第 22 号、平成 20 年度企画展 幻の敦賀鷹画師・橋本長兵衛、平成 20 年度特別展 氣比さんをつるが町衆 ~ 氣比神宮文書は語る ~、平成 20 年度館蔵逸品図録(続四)

福井県教育委員会

若狭地方 主要前方後円墳 総合調査報告書

福井市教育委員会

平成 20 年 1 月 旧土屋家住宅移築復原工事報告書

長野県

松本市立博物館

あなたと博物館 156~161

飯田市美術博物館

飯田市美術博物館ニュース テラス Vol.79~81、飯田市美術博物館 研究紀要 第 18 号、遠山谷南部の民俗、信州喫茶事始 お茶をめぐる文化誌、伊那谷の仏教絵画 - 聖徳太子絵伝と真宗の宝を集めて -、旧飯田藩士柳田家日記 「心覚」 - 飯田町と藩士の暮らしぶり - [二]

飯田市上郷考古博物館

年報 第 17 号

田中芳男の胸像制作等を願う市民会議

田中芳男十話・経歴談、田中芳男は何をした人か、郷土の偉人 田中芳男 日本博物館の父

岐阜県

岐阜県博物館

岐阜県博物館報 第 31 号、岐阜県博物館調査研究報告 第 29 号、山の国、水の国 岐阜 岐阜県博物館展示案内

岐阜市歴史博物館

岐阜市歴史博物館年報 22、岐阜市歴史博物館だより 68~70

各務原市歴史民俗資料館

各務原市歴史民俗資料館だより 第 26 号、探してみよう歴史の足跡 中山道

みのかも文化の森 美濃加茂市民ミュージアム	と鷓沼宿 各務原市資料調査報告書 第 31 号 MUSEUM NEWS Vol.45～51、みのかも文化の森 年報 Vol.7、8、美濃加茂市民ミュージアム 紀要 第7集、美濃加茂市民ミュージアム 蜂屋柿その歴史と人々展、みのかも文化の森 活用の手引き・活用実践集、みのかも文化の森 活用実践集ダイジェスト版 平成 19 年度版
内藤記念くすり博物館 富加町教育委員会	くすり博物館だより Vol.59、60、くすりの夜明け～近代の薬品と看護～ 平成 18 年度富加町郷土資料館秋季特別展 花開く加治田の文芸、平成 19 年度富加町郷土資料館秋季特別展 加治田の風雅 - 江戸の年賀状 -
岐阜大学地域資料・情報センター	岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵 村絵図
静岡県	
静岡市立芹沢銈介美術館	芹沢銈介 - その生涯と作品 -
浜松市博物館	浜松市博物館情報 - 新しい博物館をめざして - 193 号～203 号、浜松市博物館だより 101～104、浜松市博物館報 第 21 号
富士市立博物館	博物館だより 52 号、平成 19 年度館報、第 12 回富士・沼津・三島 3 市博物館共同企画展 あそび歳時記
沼津市歴史民俗資料館	沼津市歴史民俗資料館だより Vol.33 1～4、Vol.34 1、2、沼津市博物館紀要 32、古文書(12)小海日吉家・長浜菊池家 榎島町佐久間家文書目録
焼津市歴史民俗資料館	焼津市歴史民俗資料館、焼津市歴史民俗資料館年報 22、絵図で見る漁のあゆみ - 明治・大正編 -
愛知県	
名古屋市博物館	名古屋市博物館 2008-2009、名古屋市博物館だより第 181 号～186 号、平成 20 年度文化庁芸術拠点形成事業 しゃべるまちかどミュージアム！！
安城市歴史博物館	博物館ニュース 68～71、年報第 17 号、研究紀要 15
一宮市博物館	一宮市博物館年報(10) 平成 17・18 年度
半田市立博物館	半田市立博物館年報 平成 19 年度
知立歴史民俗資料館	知立歴史民俗資料館 年報 平成 19 年度、企画展 遺跡にみる知立
碧南市藤井達吉現代美術館	碧南の空と大地の間展 - まちを彩る彫刻たち -
岡崎市教育委員会	岡崎市史研究第 26 号～28 号
碧南市教育委員会	藤井達吉のいた大正
徳川美術館	徳川美術館だより葵 第 67 号～69 号、子どものための大名文化体験プログラム
南山大学人類学博物館	南山大学人類学博物館紀要 第 26 号、27 号、南山大学人類学博物館オープンリサーチセンター 2007 年度年次報告書、研究会・シンポジウム資料
名古屋大学大学院文学研究科美学美術史研究	美学美術史研究論集 第 23 号
熱田神宮宝物館	熱田神宮宝物館だより 163～168、神様のお使い～幸せを運ぶ動物たち～、秋季企画展 絵馬に学ぶ - 託された祈り・感謝・希望 -
個人	江戸文学の冒険
三重県	
亀山市歴史博物館	第 6 回企画展 むかしの建物を調べてみよう～亀山建物資料めぐり～、第 6 回テーマ展示 ここは三重県亀山市～三重県立博物館所蔵資料から見た亀山市の江戸時代～、第 7 回企画展 亀山の近代化、第 9 回企画展 関の地蔵院
桑名市博物館	桑名市博物館年報 平成 19 年度号、桑名市博物館紀要 第 7 号、企画展 博物館の至宝、松平定信展、没後百年記念桑名市博物館特別企画展 京都所司代松平定敬
鈴鹿市考古博物館	鈴鹿市考古博物館年報 第 10 号、発掘された鈴鹿 2007、発掘された鈴鹿 2008、未来へつなぐ宝もの 第 1 回郷土資料室・新収蔵展、この絵なんの絵 器になる絵
斎宮歴史博物館	斎宮歴史博物館 研究紀要 17、斎宮歴史博物館だより 61、斎宮跡埋蔵文化財調査報告 24 史跡斎宮跡

皇学館大学佐川記念神道博物館 亀山市教育委員会	伊勢の歌舞伎と千束屋 - 神都に伝わる伊勢人のこころ - 明日へつなく 平成 18 年度亀山市文化財保護年報、亀山市文化財調査速報 Vol.31 すずかのせき 第 3 号、東海道歴史文化回廊ルートマップ ヤマト タケルを偲ぶ、東海道歴史文化回廊 秀吉が来た その巻、東海道歴史文化回 廊保存・整備基本計画 概要版
滋 賀 県	
滋 賀 県	滋賀県民戦争体験シリーズ記憶の湖第七巻「戦場と県民」、滋賀県民戦争 体験シリーズ記憶の湖第八巻「暮らしの中の戦争」
滋賀県立琵琶湖文化館	浮城 Vol.32、研究紀要第 24 号、琵琶湖文化館のあゆみ - 滋賀県博物館史事 始め -
滋賀県立琵琶湖博物館	琵琶湖博物館資料目録 17 号 民俗資料 3 衣食住、琵琶湖博物館資料目録 18 号 民俗資料 4 生産生業
滋賀県立近代美術館	美術館ニュース フラミンゴ第 95 号～98 号、滋賀県立近代美術館研究紀要 7
滋賀県立安土城考古博物館	平成 19 年度年報、紀要第 16 号、おおてみち第 63 号～66 号、仏法の初め、 此より作り - 古墳から古代寺院へ -、第 36 回企画展 古代地方木簡の世紀 - 文字資料からみた古代近江 -、天下人を祀る - 神になった信長・秀吉・家 康 -、特別陳列 水の浄土・琵琶湖 - 琵琶湖文化館の収蔵品を中心に -、第 37 回企画展 大信楽焼展 - 出土資料を中心に -
滋賀県立陶芸の森 大津市歴史博物館	平成 19 年度 滋賀県立陶芸の森年報、REVIEW 64～66 大津歴博だより 73、74、研究紀要 13、14、大津歴史博物館年報平成 16・ 17 年度、戦国の大津 - 天下統一の夢 - 坂本城・大津城・膳所城 -、大津絵の 世界1-E7と風刹のキャラクター、企画展 石山寺と湖南の仏像 - 近江と南部を結ぶ 仏の道 -、ありし日の江若鉄道 - 大津・湖西をむすぶ鉄道 -
草津宿街道交流館	街道文化 通信 Vol16、越すにこされぬ草津川 - 近江における東海道・中山 道の川越し -
彦根城博物館	彦根城博物館年報 平成 19 年度、彦根城博物館だより 81～84、彦根城博物 館研究紀要第 19 号、彦根藩資料調査研究委員会年次報告書、雑 井伊 家伝来雑道具と人形、人権学習シリーズ 江戸時代の医療
長浜城歴史博物館	博物館だより 33、戦国大名浅井氏と北近江 - 浅井三代から三姉妹へ -、長 浜城歴史博物館開館 25 周年記念企画展湖北の深き信仰文化わが、八木奇峰 と二人の師匠、長浜城歴史博物館 開館 25 周年記念企画展 華麗なる曳山 祭の世界、長浜城歴史博物館 開館 25 周年記念企画展 たたかう村のくら し
守山市立埋蔵文化財センター 守山市ほたるの森資料館 水のめぐみ館アクア琵琶	乙貞第 157 号～162 号 もぴか通信第 3 号 ピワズ通信 57、水のめぐみ館アクア琵琶、アクア琵琶見学手帳
東近江市近江商人博物館	東近江市近江商人博物館だより てんびんの道 2008 春号第 5 号、第 7 号、第 21 回特別展「近江商人の陰徳善事」
伊吹山文化資料館 柏原宿歴史館 高島市民俗資料館 愛荘町愛知川びんてまりの館 愛知川図書館・愛荘町愛知川びんてまりの館 愛荘町立歴史文化博物館 M I H O M U S E U M 滋賀県教育委員会	伊吹山文化資料館年報 10 - 平成 19 年度の活動 - 企画展 湖北の山野草たち 継体天皇即位 1500 年記念事業 謎の大王 継体天皇の実像を探る 愛知川の引札 ふるさとの歴史をたずねて～玄関展示総集編 4～ 愛荘町歴史文化資料集第 1 集 愛荘町内遺跡発掘調査報告書 1 Shangri-La Vol.21、22 滋賀県の自然神信仰 滋賀県自然神信仰調査報告書、近江湖物語二 湖幸比古 と豊湖比咩の世界

大津市教育委員会 草津市教育委員会	近江国府関連遺跡発掘調査報告書 - 中路遺跡 - 草津市文化財調査報告書 67 柳遺跡発掘調査報告書、草津市文化財調査報告書 69 西海道遺跡発掘調査報告書、草津市文化財調査報告書 70 墓ノ町遺跡発掘調査報告書、草津市文化財報告書 74 中兵庫遺跡(第7次)発掘調査報告書
彦根市教育委員会	彦根市埋蔵文化財調査報告書 40 集、彦根市埋蔵文化財調査報告書 41 集 荒神山古墳 ・ - 平成 18・19 年度範囲確認調査概要 -
長浜市教育委員会	平成 18 年度 長浜市文化財保護年報、平成 19 年度 長浜市文化財保護年報、長浜市埋蔵文化財調査資料第 87 集 内保遺跡 第 28 次・36 次調査報告書、長浜市埋蔵文化財調査資料第 88 集 下坂氏館跡調査報告書 2、長浜市埋蔵文化財調査資料第 89 集 塚町遺跡 第 49 次調査報告書、長浜市埋蔵文化財調査資料第 90 集 川崎遺跡 第 51 次調査報告書
甲賀市教育委員会	紫香楽宮跡関連遺跡発掘調査概報 甲賀市・宮町遺跡、北脇遺跡・西林口遺跡発掘調査報告書
高島市教育委員会	高島市内遺跡調査報告書 - 平成 19 年度 -、高島市内遺跡調査報告書 - 平成 20 年度 -、堀川遺跡発掘調査報告書 - 市道新庄木津線道路改良事業に伴う発掘調査 -
米原市教育委員会	米原市文化財ニュース 佐加太 第 26 号～第 29 号、米原市遺跡散策マップ 1 京極氏・大原氏と伊吹山麓の遺跡、息長氏の遺宝 山津照神社古墳とその周辺
野洲市教育委員会	平成 18 年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書 2、平成 20 年度 野洲市内遺跡発掘調査年報、平成 20 年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書 2、中畑・古里遺跡 - ムラのうつりかわり -、史跡大岩山古墳群 富波古墳調査整備報告書 - 野洲市富波字亀塚所在 -、野洲市埋蔵文化財調査概要報告書、五条遺跡第 14・17・19 次発掘調査概要報告書
近江八幡市教育委員会	長命寺調査報告書
近江八幡市文化政策部 東近江市教育委員会	近江八幡の歴史 第四巻自治の伝統 能登川地区古文書調査報告書 11 佐生町共有文書目録、能登川地区古文書調査報告書 12 佐野町・林町・垣見町共有文書目録、能登川地区民俗調査報告書 祭礼・年中行事 ・地域調査、愛東の歴史 第 1 巻資料編、東近江市埋蔵文化財調査報告書 第 8 集
愛荘町教育委員会	愛荘町歴史研究第 1 号、町史速報展図録 6 ガラスに残された記録、愛荘町民俗調査報告書第二輯 郷とムラの春祭り、愛荘町古文書調査報告書第二集 愛荘町内区有文書目録、秦荘の歴史第三巻 近代・現代
竜王町教育委員会	竜王町遺跡リーフレット 1 鏡神社本殿(重要文化財)、竜王町遺跡リーフレット 2 勝手神社本殿(重要文化財)、竜王町遺跡リーフレット 3 苗村神社西本殿(国宝)、竜王町遺跡リーフレット 11 雨宮古墳、竜王町遺跡リーフレット 12 東苗村古墳群、竜王町遺跡リーフレット 14 砂山北古墳群、竜王町遺跡リーフレット 15 オウゴ古墳、須恵器ってなぁーに、まちの文化財探訪
多賀町教育委員会	多賀町埋蔵文化財発掘調査報告書第 19 集 敏満寺遺跡 - 第 2 次調査 -、多賀町埋蔵文化財発掘調査報告書第 20 集 大岡高塚古墳
余呉町教育委員会	賤ヶ岳合戦城郭群調査報告書
湖北町教育委員会	史跡小谷城跡清水谷地区試掘調査報告書
滋賀県埋蔵文化財センター 財団法人滋賀県文化財保護協会	滋賀埋文ニュース第 336 号～340 号 紀要 21、滋賀文化財シリーズ 225～228、滋賀文化財だより 305～308、レトロ・レトロの展覧会 - 平成 19 年度発掘調査出土品展 2008、金剛寺野古墳群 - 渡米系集団とその墓地 -、近世の城と城下町 - 膳所・彦根・江戸・金沢 -、県営農道整備事業に係る発掘調査報告書 4 酒波寺遺跡 高島市今津町酒

- 波、近畿自動車道名古屋神戸線建設事業に伴う発掘調査報告書 5 高野城遺跡
甲賀市甲賀町高野、予防治山工事に伴う測量・発掘調査報告書 岩尾山遺跡
甲賀市甲南町杉谷、県道愛知川彦根線単独道路改築事業に伴う発掘調査報告
書長野遺跡 愛荘町長野・川原、ほ場整備関係（水質保全対策）遺跡発掘
調査報告書 35-2 弘前遺跡・赤野井遺跡、国道 422 号道路改築事業に伴う発
掘調査報告書 関津遺跡 大津市関津一丁目、ほ場整備関係（水質保全対策）
遺跡発掘調査報告書 35-1 弘前遺跡 守山市赤野井町・矢島町、遺跡散歩シ
リーズ 18 遺跡散歩マップ 大津市南部地域編
- 財団法人滋賀県文化振興事業団 湖国と文化 124 号～127 号、しが文化サポーターズ会議報告書、アートはみ
んなのもの アートな世界を体験しよう！発見しよう！実施報告書
滋賀県博物館協議会 しが県博協だより第 20 号
財団法人栗東市文化体育振興事業団 はっくつ 2007、栗東市埋蔵文化財調査報告 2006 年度（平成 18 年度）年報、
埋蔵文化財成果展 古代の役所とその周辺～岡遺跡・手原遺跡を中心に～、
栗東市文化財調査報告第 6 冊 目川遺跡発掘調査報告書、栗東市文化財調査
報告第 7 冊 坊袋遺跡発掘調査報告書、栗東市文化財調査報告第 8 冊 霊仙
寺遺跡発掘調査報告書、栗東市文化財調査報告第 9 冊 霊仙寺遺跡発掘調査
報告書、狐塚古墳群発掘調査報告書
- 栗東芸術文化会館さきら さきら創造ミュージカ湖国の神子
長浜市文化財保護センター 長浜市文化財ニュース 層 第 178 号～第 193 号
愛荘町 近江愛知川町の歴史 第三巻 民俗・文献史料編
多賀町立博物館・多賀の自然と文化の館 神秘の鍾乳洞 河内の風穴写真集
多賀町立文化財センター 企画展 湖東五山の仏～敏満寺の仏像を中心に～
日野町立図書館 平成 19 年度日野町立図書館特別展 佐久良の名将小倉左近将監實澄
滋賀県立大学 人間文化 Vol.23、24、学芸員課程報告書第 10 号
滋賀大学経済学部附属史料館 地商いから商社へ - 伊藤長兵衛家・忠兵衛家文書にみる -
成安造形大学 成安造形大学学術活動報告 平成 19 年度、博物館学芸員課程実習報告 第 10
号
- 佐川美術館 茶室をつくった 5 年間の日々を綴った建築日記
社団法人滋賀県建設業協会 Yumeken Vol.580、586
社団法人滋賀県建築士事務所協会 びわ湖 創立 25 周年記念特集号 2008
NPO 法人三方よし研究所 三方よし第 31 号、32 号
近江歴史回廊倶楽部事務局 近江歴史回廊倶楽部会報第 10 巻 1 号～4 号、10 周年記念誌
有限会社楽浪文化財修理所 文化財修理報告書 Vol.8
総本山園城寺 季刊三井寺 Vol.142～145
真宗大谷派高田山山因寺 本堂新築落慶法要蓮如上人五百回御遠忌法要
安養寺 KORON 8
高島市海津・西浜・知内の水辺景観保存活用委員会 高島市海津・西浜・知内の水辺景観保存活用事業報告書
- 京都府 学叢第 30 号
京都国立博物館 京都国立近代美術館研究論集 Vol.1
京都国立近代美術館 保存科学と考古学
京都府立山城郷土資料館 丹後丹波の薬師信仰
京都府立丹後郷土資料館 京都文化博物館 2007（平成 19 年度）年報、京都文化博物館研究紀要第 20 集
京都府京都文化博物館 朱雀、源氏物語千年紀事業 雅の継承－源氏物語絵巻に挑む 田中親美・川
面義雄
- 宇治市歴史資料館 宇治市歴史資料館年報 平成 17 年度、平成 18 年度、収蔵資料調査報告書 9
上林春松家文書 2、収蔵資料調査報告書 10 幕末の銅版画、王朝のみやび、
ふたたび近衛家と宇治、宇治川十帖 川をめぐる十の物語、流域紀行 宇治
川原風景をたずねて

八幡市立松花堂美術館	平成 19 年度春季展 志村ふくみ - 源氏物語をつむぐ -、文化庁芸術拠点形成事業特別交流展 松花堂昭乗と茶の湯釜の美展、松花堂美術館特別展 懐石の器 桃山から江戸初期にみる器の美、松花堂茶会記と茶の湯の世界、徳川家ゆかりの名刹八幡正法寺の名宝展～現代に息づく仏たち～、開館三周年記念特別展松花堂昭乗の眼差し～絵画にみる美意識～、松花堂美術館開館 5 周年記念特別展覧会 石清水八幡宮展 - 時空をこえる秘宝 -
五里ごり館(城陽市歴史民俗資料館)	平成 20 年度春季特別展久津川古墳群の衰退と新勢力の台頭 - 黒土 1 号墳とその時代 -、城陽市歴史民俗資料館展示図録 38 平成 20 年度夏季特別展昭和のおもちゃとこどもの遊び
向日市文化資料館	向日市文化資料館ラウンジ展示 暮らしの道具展 展示図版、向日市文化資料館ラウンジ展示 暮らしの道具展 展示資料目録、ちょっと昔の米づくりの一年
大山崎町歴史資料館	大山崎町歴史資料館館報 第 14 号
亀岡市文化資料館	第 45 回企画展 市史編さんと資料公開 - 亀山藩主ゆかりの品々と古文書 -、市史収集資料一覧、気がつけばなくなりつつある民俗技術 養蚕 - カイコと桑と繭と -
南丹市立文化博物館	南丹市立文化博物館だより 3、4、春のミニ展示会 里のひな祭り～受け継がれた贈りもの～、開館 10 周年記念平成 20 年度夏季企画展 妖怪大集合、開館 10 周年記念平成 20 年度秋季特別展 園部藩のあゆみ
南丹市日吉町郷土資料館	平成 19 年度秋の企画展 自転車展 - 自転車は人がつくった傑作品 -、南丹市日吉町郷土資料館調査報告書 第 2 集 ひよし窯製作調査報告書、平成 20 年度春季企画展 郷土の土人形 節句を飾る土人形たち、平成 20 年度秋季企画展 中嶋政樹写真展 地図にない村
財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター	京都府埋蔵文化財情報第 105 号～107 号
財団法人京都市埋蔵文化財研究所	財団法人京都市埋蔵文化財研究所年報、京都国立博物館構内発掘調査報告書 - 法住寺殿跡・六波羅政庁跡・方広寺跡 -
財団法人京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古資料館	京都市考古資料館年報平成 17・18 年度、リーフレット京都 207～ 230
財団法人やわた市民文化事業団	松花堂美術館開館記念 巨匠書作家展
財団法人霊山顕彰会	維新の道 129～132
京都市立芸術大学芸術資料館	京都市立芸術大学芸術資料館年報 2006
大谷大学博物館	開館 5 周年記念大谷大学博物館 2008 年度特別展 聖徳太子伝の世界 えがかれた和国の教主
大谷大学図書館・博物館	書香第 25 号
京都大学総合博物館	京都大学総合博物館年報
同志社大学歴史資料館	同志社大学歴史資料館館報 第 11 号
同志社大学博物館学芸員課程	博物館学年報第 39 号
立命館大学文学部	学芸員 NEWS LETTER 第 21 号
立命館大学国際平和ミュージアム	立命館平和研究 - 立命館大学国際平和ミュージアム紀要 - 第 10 号、立命館大学国際平和ミュージアムだより Vol 16-1、2
立命館大学グローバル COE プログラム	New s letter 12 歴史都市を守る「文化遺産防災学」推進拠点
立命館大学歴史都市防災研究センター	New s letter 11 歴史都市を守る「文化遺産防災学」推進拠点、学術プロジェクト推進事業「文化遺産と芸術作品を自然災害から防衛するための学理の構築」2008 年度未報告書
池坊短期大学	Kabunken News Letter vol.2～4
華頂短期大学博物館学芸員課程	華頂博物館学研究第 15 号
花園大学史学会	花園史学第 29 号
佛教大学アジア宗教文化情報研究所	佛教大学アジア宗教文化情報研究所研究紀要 第四号、東アジアにおける宗教文化の総合的研究 - 仏教美術・仏教学・考古学・歴史学分野 -、アジア地域の宗教文化

佛教大学宗教文化ミュージアム	2008 年度企画陳列 西田直二郎と京都の史蹟研究、佛教大学所蔵資料にみる京の風景、学術調査中間報告 清浄華院の名宝
高麗美術館	高麗美術館 78~81、高麗美術館研究紀要第 6 号
京都美学美術史学研究会	京都美学美術史学第 7 号
鷹陵史学会	鷹陵史学第 34 号
本願寺史料研究所	本願寺史料研究所報 第 34 号、35 号
知恩院浄土宗學研究所	浄土宗學研究第 34 號
宝鏡寺門跡	宝鏡寺の御人形たち
有限責任中間法人国宝修理装演師連盟	第 13 回定期研修会報告集
大阪府	
国立民族学博物館	月刊みんぱく 1、12
大阪府立近つ飛鳥博物館	博物館だよりアスカディア・古墳の森 Vol.28、29、百舌鳥・古市大古墳群展～巨大古墳の時代～、考古学からみた古代の女性
大阪府立弥生文化博物館	弥生文化博物館要覧 平成 19 年度、鉄道発掘物語、弥生倶楽部 Vol.34、倭人がみた龍 龍の絵とかたち
大阪府立狭山博物館	大阪府立狭山博物館研究報告 5
大阪歴史博物館	大阪歴史博物館年報 平成 13 年度～18 年度、学芸員さまざまな仕事 - 大阪歴史博物館紹介 -、なにわ歴博探検、共同研究成果報告書 1、2
大阪城天守閣	大阪城天守閣紀要 第 36 号、徳川大坂城 - 西国支配の拠点 -、大阪城天守閣所蔵 南木コレクション総目録四、徳川時代大阪城関係史料集 第十一号 大阪城代記録(三)
大阪市立美術館	大阪市立美術館だより 美をつくし Vol.170、聖徳太子ゆかりの名宝、国宝三井寺展
大阪くらしの今昔館	研究紀要・館報 6、大阪くらしの今昔館 news Vol.27~30
池田市立歴史民俗資料館	賑わい - 交わる街道と池田 -
泉大津市立織編館	おほつ研究 Vol.5
歴史館いずみさの	歴史通信いずみさの Vol.20
堺市博物館	堺市博物館総合案内
吹田市立博物館	館報 8、すいはく博物館だより 33~36、平成 20 年度春季特別展 西村公朝 - たどり来し道 -、わかりやすい吹田の歴史 別冊 吹田の歴史年表、平成 20 年度夏季展示 千里の竹、平成 20 年度秋季特別展 ビールが村にやってきた、企画展 古絵図にみる岸和田
東大阪市立郷土博物館	平成 20 年度特別展示 井戸をのぞく
八尾市立歴史民俗資料館	八尾市立歴史民俗資料館報、八尾市立歴史民俗資料館 開館 20 周年記念誌、研究紀要第 19 号、市制施行六十周年記念特別展 八尾の渡米文化
泉佐野市教育委員会	泉佐野市史 1 通史編自然～中世
大阪狭山市教育委員会	大阪狭山市内遺跡群発掘調査概要報告書 18
貝塚市教育委員会	貝塚市文化財調査報告第 6 集 貝塚市古文書目録四、貝塚市文化財調査報告第 7 集 要家文化財総合調査報告書
岸和田市教育委員会	岸和田市史史料第六輯 熊沢友雄日記(1)
高槻市教育委員会	高槻市文化財調査報告書 - 芥川村文禄検地帳 -
島本町教育委員会	島本町文化財調査報告書第 11 集
大阪大谷大学博物館	博物館だより 102~104
大阪樟蔭女子大学	大阪樟蔭女子大学論集第 46 号
大阪商業大学商業史博物館	すいと 3、大阪商業大学商業史博物館紀要第 9 号、大阪商業大学商業史博物館 第 11 集 中谷コレクション 2 博覧会関係
関西大学博物館	関西大学博物館紀要第 14 号、関西大学博物館館報 阡陵 56、57、平成 20 年度関西大学博物館企画展 天 宙への誘い～木村盛康陶芸展～
大阪商業大学比較地域研究所	地域と社会第 11 号

財団法人枚方市文化財研究調査会	枚方市文化財年報 27・28 (2005・2006 年度分)、29 (2007 年度分)、30 年のあゆみ、百済王氏のルーツを探る 百済の歴史と文化 - 公州編 -、百済王氏のルーツを探る 漢城百済の歴史と文化 - ソウル編 -
北大阪ミュージアム・ネットワーク実行委員会 歴史学と博物館のあり方を考える会 個 人	北大阪ミュージアム・ネットワーク～地域産業と文化遺産～ 事業実施報告書 歴史学と博物館第 3 号 比叡山西塔北谷正教坊聖教を巡る訓点資料の基礎的研究
兵 庫 県 兵庫県立歴史博物館	兵庫県立歴史博物館ニュース 85～88、兵庫県立歴史博物館紀要鹿界第 20 号、ふるさとの神々 祝祭の空間と美の伝統、夏・甲子園 特別展第 90 回 全国高校野球選手権記念大会、夏・甲子園 激戦区兵庫の代表たち、収蔵資料目録 12 入江コレクション 2 光学玩具、県立歴史博物館がいざなうひょうご歴史の旅
兵庫県立考古博物館 兵庫県立美術館 神戸市立博物館	兵庫県立考古博物館 NEWS Vol.1～3 平成 19 年度兵庫県立美術館年報、兵庫県立美術館研究紀要 1、2 平成 18 年度神戸市立博物館年報 23、神戸市立博物館研究紀要第 24 号、コレクションの精華 つたえたい美と歴史、神戸市立博物館 館蔵品目録 美術の部 24 新収中近世絵画、神戸市立博物館 館蔵品目録 考古・歴史の部 24 写真・絵葉書
神戸市立小磯記念美術館 明石市立文化博物館 尼崎市立田能資料館	美術館だより Vol.29、30 くらしのうつりかわり展 団地の時代 - 明舞団地誕生 - 平成 18 年度尼崎市立田能資料館第 36 回特別展 弥生の交流、平成 19 年度尼崎市立田能資料館企画展 田能再発掘 - 出土土器からみる田能ムラのうつりかわり -、平成 19 年度尼崎市立田能資料館企画展 タイムスリップ - 弥生時代の道具と体験学習会の歩み -、第 34 回尼崎市立田能資料館特別展 変わりゆく弥生社会、第 35 回尼崎市立田能資料館特別展 弥生の戦
小野市立好古館 洲本市立淡路文化史料館 西宮市立郷土資料館	好古館だより 59～61 洲本市立淡路文化史料館収蔵史料目録第二十三集 西宮歴史調査団年報 2006 年度版、西宮市教育文化センター西宮市立郷土資料館報平成 18 年度、西宮市立郷土資料館ニュース第 32 号、西宮市立郷土資料館第 24 回特別展示西宮の寺院縁起、研究報告第八集
播磨町郷土資料館 姫路市立美術館 福崎町立神崎郡歴史民俗資料館 竹中大工道具館 財団法人白鹿記念酒造博物館 姫路市立城郭研究室 尼崎市教育委員会	播磨町郷土資料館館報 19 美術館だより Vol.98～101 ふくさきいろは～郷土のあそびと未来へのおくりもの～ 竹中大工道具館だより 19、20 翻刻無而七癖 城郭研究室年報 Vol.17、18 尼崎市立田能資料館企画展弥生の技、尼崎市立田能資料館企画展 ここまでわかった弥生の原産地、尼崎市立田能資料館企画展 田能再発掘 - 第 5 調査区の発掘調査 -、尼崎市立田能資料館特別展 変わりゆく弥生社会
多可町教育委員会	多可町文化財報告 7 長田野口・宮ノ下遺跡、多可町文化財報告 8 森本・上島原遺跡、多可町文化財報告 9 坂本・坂の下遺跡 糶屋・北縄手遺跡 子ガキ遺跡 稲荷遺跡、坂本・土井の内遺跡 坂本・クゴ田遺跡 糶屋・土井の後遺跡、田野口・籠町遺跡 - 中町東線に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 -
高畑町遺跡第 5 次発掘調査団 神戸大学美術史研究会	兵庫県西宮市高松町所在高畑町遺跡発掘調査報告書 美術史論集第九号
奈 良 県 奈良国立博物館 奈良県立民俗博物館	奈良国立博物館だより第 68 号、国宝法隆寺金堂展 奈良県立民俗博物館だより Vol.35 1、奈良県立民俗博物館研究紀要第 23

奈良県立美術館 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	号 奈良県立美術館年報平成 19 年度、奈良県立美術館紀要第 22 号 はじめの子年 - 十二支の考古学 子 -、考古学おもしろブック - 博物館見学ガイド -、はにわ人と動物たち - 大和の埴輪大集合 -、秋季特別展 宮都飛鳥、橿原考古学研究所発足の頃、特別陳列宇陀悠久のとき、大和を掘る 26 2007 年度 発掘調査展
葛城市歴史博物館	葛城市歴史博物館年報・紀要かずらき 7 - 平成 19 年度 -、葛城市歴史博物館資料目録第 2 集 - 竹内遺跡、太田遺跡の古墳時代資料 -、平成二十年度春季企画展ちっちゃなお道具さん - ミニチュア古今東西 -、第 9 回特別展 輝く美の搏伝
大和文華館 森と水の源流館 奈良市教育委員会 御所市教育委員会	季刊美のたより 162 ~ 165 川上村民俗調査報告書 上巻 平成 19 年度奈良市文化財調査報告 奈良歴史資料調査報告書 (二四) 京奈和自動車道関連遺跡発掘調査概報 平成 19 年度調査概要、御所市文化財調査報告書第 22 集 史跡金剛山 - 携帯電話基地局設置に伴う発掘調査 -、御所市文化財調査報告書第 34 集 平成 5 年 ~ 19 年度市内遺跡発掘調査
奈良文化財研究所 奈良文化財研究所飛鳥資料館	奈良文化財研究所概要 2008、奈良文化財研究所紀要 2008 平成 20 年度冬期企画展「飛鳥の考古学 2008」、キトラ古墳壁画十二支 子丑寅、まぼろしの唐代精華 - 黄治唐三彩窯の考古新発見 - 展
財団法人元興寺文化財研究所	元興寺文化財研究所研究報告 2007、日本における戒律伝播の研究、平成 19 年度秋季特別展 発掘された木の記憶 - 見る眼と伝える技術 -、日系塔式墓標の展開と変容に関する物質文化史的研究、大和文化財保存会援助事業による聖林寺の版木、平城京左京三条五坊三坪 平成 19 年度発掘調査報告書、近世律師の肖像 - その姿とところ -、古きをのこし・つたえる新しき技 - 記録保存からデジタルアーカイブへ -
帝塚山大学附属博物館 帝塚山大学大学院	帝塚山大学附属博物館報 帝塚山大学大学院人文科学研究科紀要第 10 号
和歌山県 和歌山県立博物館	和歌山県立博物館研究紀要、特別展 木食応其 - 秀吉から高野山を救った僧
和歌山県立紀伊風土記の丘	平成 19 年度 紀伊風土記の丘年報 第 35 号、平成 20 年度特別展 岩橋千塚
和歌山市立博物館	博物館だより 13、和歌山市立博物館館報、和歌山市立博物館研究紀要 第 22、23 号、平成 20 年度夏季特別展 南紀男山焼 - その歴史と美 -、岩瀬広隆 - 知られざる紀州の大和絵師
白浜町教育委員会	和歌山県白浜町中山城跡・要害山城跡測量調査報告書 長寿寺試掘確認調査報告書
岡山県 岡山県立博物館	岡山県立博物館だより第 69 号 ~ 71 号、年報 平成 19 年度、研究報告 28・29、平成 19 年度特別展 吉備津神社、平成 19 年度特別展 朝鮮通信使と岡山、平成 20 年度岡山県立博物館特別展 日本刀 赤羽刀備前の名刀、平成 20 年度特別展 岡山の庶民信仰 - 暮らしの中の神・仏 -
岡山県立美術館 岡山市立オリエント美術館 岡山、香川合同企画文化交流展実行委員会	美術館ニュース第 81 ~ 83 号 岡山市立オリエント美術館研究紀要 22 備讃における工芸のあゆみ - 幕末・明治から現代へ -
広島県 広島県立歴史博物館 広島県立歴史民俗資料館 にほんはきもの博物館 日本郷土玩具博物館	広島県立歴史博物館ニュース第 75 ~ 78 号 年報第 27 号 にほんはきもの博物館 日本郷土玩具博物館 2007 年度年報

鳥 取 県

鳥取県立博物館
島根県

島根県立古代出雲歴史博物館

島根県埋蔵文化財調査センター
島根県教育庁古代文化センター

山 口 県

山口県立美術館
下関市立考古博物館

周南市美術博物館
徳島県

徳島市立德島城博物館

香 川 県

香川県歴史博物館

香川県立ミュージアム
高松市歴史資料館

香川県歴史博物館友の会博物館譜刊行会

愛 媛 県

愛媛県歴史文化博物館

財団法人松山市生涯学習振興財団

財団法人松山市生涯学習振興財団埋蔵文化財センター

高 知 県

高知県立歴史民俗資料館

福 岡 県

九州国立博物館
福岡市博物館

企画展 はじまりの物語 - 縁起絵巻に描かれた古のとっとり -

島根県立古代出雲歴史博物館 NEWS VOL.5~8、第8回神在月古代文化シブジ
ム 天皇の前で語られた「出雲神話」

島根県の埋蔵文化財情報誌 トキ土器まいぶん 43

古代文化記録集 しまねの古代文化 第1号、出雲藍板締めへの復元研究

天花 108~111

下関市立考古博物館年報 13、研究紀要第12号、あやらぎ 19、動物とのか
かわり - 先史時代の動物利用 -

出光美術館所蔵陶時磁の道

徳島市立德島城博物館年報第14号(平成17年度)、第15号(平成18年度)、
阿波絵図の世界、源氏物語と宮廷文化へのあこがれ

香川県歴史博物館年報第9号(平成19年度)、調査研究報告第4号、収蔵
資料目録 平成17年度、海に開かれた都市 高松 - 港湾都市900年のあゆ
み、海に開かれた都市 みなと町「のはら・たかまつ」探検マップ、香川県
歴史博物館統合記念 瀬戸内海をクジラが泳いだ、讃岐の祭り 太鼓台とだ
んじり、むかしのどうぐ、栗林公園の歴史~明治から昭和まで~、讃岐の埴
輪~埴輪が語る讃岐の古墳時代~、松平家名品展、香川県立ミュージアム1 企
画展示解説シート Vol1、2

香川県立ミュージアムニュース Vol.01~04、第55回 日本伝統工芸展出品目録

高松市歴史資料館だより 創刊号、第46回特別展 万葉を愛した人物中村
一作展

高松松平家所蔵 衆芳画譜 薬木 第三

年報平成19年度、研究紀要 第13号、愛媛県歴史文化博物館歴博だより
54~57、おひなさま、愛媛と戦争~伝えたい戦争の記憶・平和な未来へ~、
掘り出されたえひめの江戸時代~くらし百花繚乱~、愛媛県歴史文化博物館
の貸出用キットのご案内

松山市埋蔵文化財調査年報 19 平成18年度、松山市文化財調査報告書 122
北条片町遺跡松山市文化財調査報告書 123 道後湯月町遺跡 道後湯の町遺
跡、松山市文化財調査報告書 124 鶴が峠遺跡、松山市文化財調査報告書
125 枝松遺跡 - 7次8次9次10次調査 -、松山市文化財調査報告書 126 平
井遺跡2次調査 水尾遺跡 高井遺跡1次調査 南高井遺跡、松山市文化財
調査報告書 127 久米高畑遺跡 - 26次調査 -

特別企画鳥取・弥生の王国 - 琴の音が響く -、テーマ展遺跡にみる国際交流

高知県立歴史民俗資料館年報 平成19年度 17、高知県立歴史民俗資料
館 研究紀要第16号、岡豊風日第64~66号、平成19年度 高知県立歴史
民俗資料館収蔵資料目録第13集 寺石正路関係資料目録 歴史分野 一般書
籍・和本編、企画展 鯉「カツオと土佐人」、企画展 土佐発掘物語 謎!
弥生時代の青銅器発見と発掘、絵葉書のなかの土佐「移ろいゆく時代の記憶」

Asiage アジア Vol.8~11

福岡市博物館年報 14、15、福岡市博物館研究紀要第17、18号、平成16年度
収集 収蔵品目録 22、平成17年度収集 収蔵品目録 23

北九州市立自然史・歴史博物館
石橋財団ブリジストン美術館・石橋美術館

北九州市立自然史・歴史博物館研究報告 B類歴史 第5号
館報 2007 56

大分県

大分県立歴史博物館
大分市歴史資料館

おおいた歴博 24、25、平成20年度特別展、豊後國國東郷の調査 資料編
大分市歴史資料館年報（平成19年度）、開館20周年記念特別展 時代を駆け
つけた風雲児 松平忠直、大相撲展 相撲の歴史と名横綱双葉山伝説

熊本県

八代市立博物館未来の森ミュージアム

火の君、海を征く～古墳からみたヤマトと八代～、松井文庫所蔵古文書調査
報告書十二

鹿児島県

鹿児島県南九州市教育委員会

南九州市埋蔵文化財発掘調査報告書（1） 答石遺跡、市道門之浦西塩屋線
改良工事に伴う発掘調査報告書 仲覚兵衛屋敷跡、野崎古殿線道路新設工事
に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 馬場田遺跡

沖縄県

財団法人海洋博覧会記念公園管理団

季刊誌南ぬ風 Vol.7～10

その他

韓国国際交流財団

日本語版 Koreana 韓国の芸術と文化 Vol15 1～4

(2)資料の保管

() 収蔵環境管理

博物館施設・設備の良好な維持管理を図ることにより、展示・収蔵している博物館資料を保存し、後世に伝えていく博物館の基本的な役割を果たすための業務を実施した。収蔵環境管理にかかる定期管理としては、下記のような項目を実施した。

日常管理：展示室・機械室等の巡回点検・監視記録・報告。館内清掃（委託）。旧中島家住宅管理業務（委託）

月次管理：自記式温室度計の記録紙交換。収蔵庫、展示室を含む館内巡視。

季節管理：空調機の夏冬設定切り替え（春秋）、中央監視盤スケジュール設定変更（年頭）。

資料受け入れや収蔵にかかる管理：清掃と点検を行い、必要に応じて燻蒸等の処置を行う。

() 生物被害対策

博物館設備のメンテナンスや加害生物についてのモニタリング調査、IPM研修、博物館資料に対する燻蒸を行うことにより、収蔵品や展示物を適切な環境下に置き、安全に保管していくことに努めた。

(3)資料の活用

() 資料貸出

資料名	員数	年月	貸出目的	貸出先
里内文庫資料 滋賀県ノ砂防（99-39）甲賀郡内三隧道新設願 （285-12）、字砂川史料大路井村（387-12H）	3点	H20.4～H20.6	春季テーマ展「越すに 越されぬ草津川 - 近 江における東海道・中 山道の川越し - 」への 出品	草津市立草津宿街道 交流館
生御膳（常福寺オコナイ使用 レプリカ）蛇縄 頭部（老杉神社オコナイ使用）	2点	H20.5～H21.1	企画展「オコナイ 湖 国・祭りのかたち」へ の出品	株式会社I N A Xギ ャラリー
写真パネル 栗東駅東口周辺航空写真、栗東駅東口、開業し た栗東駅、栗東駅まちづくりパンフレット	4点	H20.6～H20.7	銀行でのロビー展示	株式会社京都銀行栗 東市店
興福寺官務牒疏写（里内文庫 34-39）小屋谷観 音磨崖仏（レプリカ）金勝寺絵図（レプリカ）	3点	H20.7～H20.8	企画展「石山寺と湖南 の仏像 - 近江と南都 を結ぶ仏の道」への出	大津市歴史博物館

平城宮跡出土木簡（近江国栗田郡）複製		H20.7～H20.9	品 第36回企画展・財団法人滋賀県文化財保護協会調査成果展「古代地方木簡の世紀～文字資料から見た古代の近江～」への出品	滋賀県立安土城考古博物館
平和のいしづえ写真パネル 17、20、54、62、73、78、1006、1008、1009、1010、2001、2004、2005、2034	14枚	H20.8	平和学習	コミュニティセンター葉山東
脱穀機	1台	H20.10～H20.10	実習田での刈り入れ作業	滋賀県立聾話学校
絹本著色 慈雲飲光律師像	1幅	H20.10～11	秋季特別展「近世律師の肖像」への出品	財団法人元興寺文化財研究所
東方山安養寺中興祖戒山慧堅和尚伝	1巻			
絹本著色 湛堂慧淑師像	1幅			
木造 戒山慧堅律師像	1軀			
国松勝太郎氏アルバム	1冊	H20.11～H21.1	特別展「昭和20年の中学生展」への出品	立命館大学国際平和ミュージアム
戦闘帽	1頭			
青年学校手帳	1冊			
軍隊手帳	2冊			
青年学校へ通う弟への手紙	1通			
生御膳（常福寺オコナイ使用 レプリカ）	1点	H21.1～H21.2	企画展「シリーズ・湖北のくらしと祈り 湖北の深き信仰文化 - オコナイ -」	長浜城歴史博物館
大宝神社神像群	7軀	H21.1～H21.3	テーマ展示「神々をまつる」への出品	滋賀県立安土城考古博物館
平和のいしづえ写真パネル 11、12、16、17、19、20、35、37、41、42、50、52、54、55、67、68、73、75、78、79、1001、1008、1009、1010、2007、2009、2012、2022、2036、2037	30枚	H21.1～H21.2	葉山東小学校6年生「戦争体験」教材に使用	コミュニティセンター葉山東
生御膳（常福寺オコナイ使用 レプリカ）蛇縄頭部（老杉神社オコナイ使用）	2点	H21.2～H21.3	企画展「オコナイ - 湖国の祭りのかたち -」への出品	湖南市立甲西図書館

()特別利用(閲覧・撮影・原版使用等)

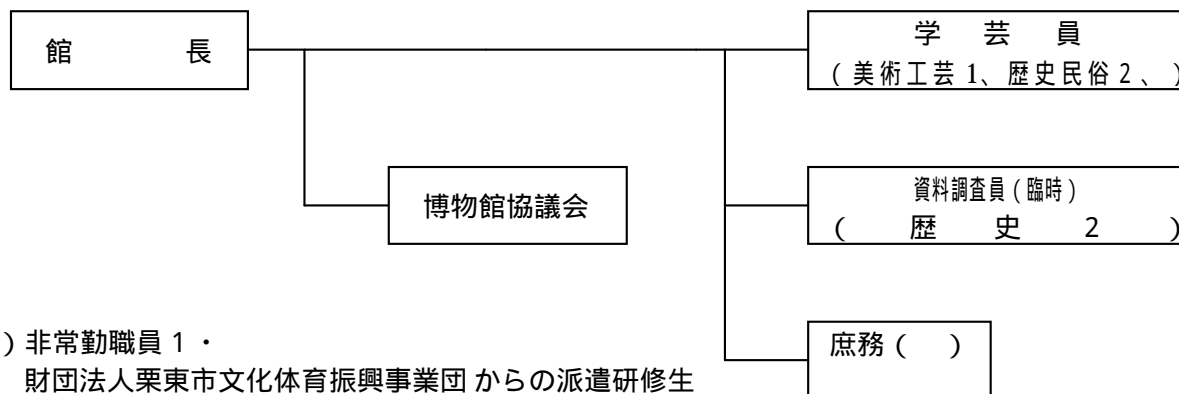
資料名	年月	利用目的	利用区分	利用者
近江輿地志略	H20.4	金勝寺二十五別院の調査	熟覧	栗東市観光振興室
和宮資料(里内文庫 34-43)	H20.4	宿場まつりでの脇本陣展示「篤姫・和宮と草津宿」に写真パネルを展示	写真パネルの作成	草津市観光ボランティアガイド協会
興敬寺文書	H20.4	『本願寺教如の研究 下』に掲載	翻刻掲載、書名花押部分の転載	個人
木造天部形立像(金勝寺蔵)	H20.4	『滋賀の歴史散歩』上巻の口絵に掲載	原版使用	株式会社山川出版社
金勝村役場ほか写真20点	H20.4	『栗東市職員組合50年誌』に掲載	原版使用	栗東市職員組合
絹本著色釈迦如来及四天王像(常楽寺蔵) 木造四天王立像(大聖勝軍寺蔵)	H20.5	「国宝法隆寺金堂展」図録に掲載	原版使用	朝日新聞社事業本部大阪企画事業部
手原村地引全図(地籍図 10)	H20.5	用地調査	熟覧・撮影	加古事務所
東方山安養寺:薬師如来三尊像ほか写真23点	H20.5	栗東市歴史発見地図シリーズに掲載	原版使用	栗東市役所観光振興室
象白歯(西遊寺鳳嶺収集奇石類および関係資料)	H20.5	産地の確認	熟覧	個人
金勝十二景(里内文庫 257-4)	H20.5	地域学習の資料	データのプリント出力	個人
御園村地券取調総絵図	H20.6	測量及び境界確認	熟覧・撮影	関西シビルエンジニアリング株式会

船形埴輪（新開4号墳出土）	H20.6	『古墳と寺院 - 琵琶湖をめぐる古代王権 - 』に掲載	転載	社 サンライズ出版株式会社
服部岩吉肖像写真	H20.6	産経新聞に掲載	原板使用	産経新聞大津支局
大般若経羅密多経・経箱（高野神社蔵）	H20.6	滋賀県所在古經典緊急調査事業による調査	調書作成・撮影	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課
金勝小学校写真11点	H20.7	金勝小学校卒業同窓会資料	撮影	個人
伊庭貞剛翁文献（里内文庫 90-24）	H20.7	郷土史研究	模写	個人
六地藏村街道筋軒別絵図（里内文庫 315-17）	H20.7	自家の歴史に関する研究	紙焼きの複写	個人
手原駅開通記念木札（里内文庫 364-1）	H20.7	栗太八景の顕彰	撮影	個人
平和のいしづえ写真パネル14点	H20.7	コミュニティセンター・児童館共催平和のいしづえ事業事前準備	熟覧	コミュニティセンター葉山東
梵鐘	H20.7	梵鐘鑄造技法の伝播に関する研究	成分分析	財団法人元興寺文化財研究所
戦時体制下ノ葉山村（里内文庫 51-4）ほか30点	H20.7	特別展「昭和20年の中学生展」の事前調査	熟覧・撮影	立命館大学国際平和ミュージアム
旧中島家住宅	H20.8	民家の研究	撮影	個人
象白歯（西遊寺鳳嶺収集奇石類および関係資料）	H20.8	『化石を読み解く』に掲載	原板使用	個人
木内石亭像	H20.8	『化石を読み解く』に掲載	原板使用	個人
治田村古図（地籍図 111）	H20.8	過去の都市計画区域範囲の確認	熟覧・撮影	栗東市都市計画課
琵琶湖近傍大絵図（里内文庫 355-1）	H20.8	修学旅行生向けパンフレット『琵琶湖から見た日本の歴史』に掲載	原板使用	滋賀県教育委員会
琵琶湖近傍大絵図（里内文庫 355-1）	H20.9	光照寺本堂に掲示	原板使用	光照寺
大宝村郷土誌（里内文庫 267-19）ほか3点	H20.9	小学校社会科授業の教材開発	熟覧・紙焼きからの複写	個人
氷冷蔵庫（民俗資料 3738）	H20.9	テレビ番組内での紹介	転載	株式会社フジテレビジョン
足利義持御判御教書（函 232-10）ほか永源寺文書10点	H20.9	『近江八幡の歴史』編纂準備調査	紙焼きの複写	近江八幡市
明治初年滋賀県庁建物絵図（里内文庫 317-40）	H20.9	県庁として利用されていた範囲の確認	原板使用	総本山円満院門跡
図録『山・里・湖の水とくらし』掲載論文	H20.9	『花園史学』に発表	図録掲載論文の修正・加筆・転載	個人
大字北中小路地籍図（地籍図目録 48）ほか3点	H20.9	旧地形の復元	熟覧	個人
上砥山村字限図	H20.10	不動産管理事務の参考	撮影	栗東トレーニング・センター
霊仙寺村地券取調総絵図（地籍図目録 18）ほか6点	H20.10	旧栗太郡の集落の研究	熟覧・撮影	個人
図録『まつり・祭り・祭礼』掲載写真3点	H20.10	文化財ガイドブック『湖幸比古と豊湖比咩の世界』	原板使用	滋賀県教育委員会
御園村字引全図	H20.10	不動産管理事務の参考	撮影	栗東トレーニング・センター
日光例幣使絵巻（里内文庫 330-4）	H20.10	『普及版 かめまの歴史』に掲載	原板使用	鹿沼市教育委員会
図録『近江の街道』	H20.11	栗東市文化協会文化祭での展示	複写	栗東古文書研究会
東海道名所図会、伊勢参宮名所図会	H20.11	自主制作番組内で目川田楽について解説	撮影	NHK 大津放送局
井上村地籍図（地籍図 47）	H20.11	境界の確認	熟覧・撮影	ツモローファクトリー
灯明皿（旧中島家住宅内）	H20.11	『身近な植物』に掲載	撮影	個人
近江栗太郡志 巻三ほか5点	H20.11	郷土史の研究	熟覧・撮影・複	個人

			写	
アオバナツミノカゴ(民俗資料 3401)ほか 8点	H20.11	アオバナと青花紙に関する調査研究	熟覧・撮影	個人
神代文字文書(大宝神社文書 742)ほか2点	H20.11	『復刻版 ホツマノタマエ』に掲載	原板使用	株式会社日本翻訳センター
建部神社社務所神門竣工式(里内文庫 26-27)ほか17点	H20.11	郷土史の研究	熟覧・撮影	個人
オサカマチ(民俗資料 16)ほか46点	H20.11	竹箒・織道具の再現	熟覧・撮影	個人
獅子頭(春日神社蔵)	H20.12	『近江八幡の歴史』第6巻(通史編 古代・中世)編纂にかかる参考資料	原板使用	近江八幡市
船形埴輪(新開4号墳出土)	H20.12	産経新聞滋賀版「びわこの考湖学」に掲載	原板使用	産経新聞大津支局
苅原村地券取調総絵図(地籍図 16)ほか4点	H20.12	中山道解説板の説明文作成の資料	熟覧・撮影	草津市教育委員会
大宝村郷土誌(里内文庫 267-19)ほか4点	H20.12	卒業論文の作成	熟覧・模写	個人
滋賀県教育委員会報告書	H20.12	レイカディア大学課題の調査	複写	個人
十一面観音立像(大野神社蔵)	H21.1	『湖国と文化』127号に掲載	絵葉書からの転載	個人
千手観音立像(善勝寺蔵)	H21.1	『湖国と文化』128号に掲載	絵葉書からの転載	個人
ミノ(旧中島家住宅内)	H21.1	小学校の研究授業の教材	撮影	個人
船形埴輪(新開4号墳出土)	H21.1	米原市近江はにわ館企画展での展示および図録掲載	原板使用	米原市教育委員会
諸国鋳物師明細鑑ほか	H21.1	『伊賀市史』第5巻(資料編 近世)掲載資料収集	熟覧・撮影	伊賀市
馬郎婦観音像(永源寺蔵)	H21.1	東京藝術大学大学美術館「皇女たちの信仰と御所文化 尼門跡寺院の世界」展の図録の参考図版	原板使用	中世日本研究所
第1展示室民俗展示コーナーおよび旧中島家住宅	H21.2	農作業の移り変わりに関するパネルの作成	撮影	個人
阿弥陀三尊像(新善光寺蔵) 阿弥陀如来及両脇侍立像(園城寺蔵)	H21.2	善光寺御開帳記念「“いのり”のかたち - 善光寺信仰」展でのパネル展示等	原板使用	長野県信濃美術館
永源寺境致図(重要文化財永源寺文書目録 8342)	H21.2	新刊出版物表紙の図版	撮影	個人
下鈎共有文書(31、32、75)	H21.2	古文書を読み、歴史を学ぶ	マイクロ写真より複写	栗東古文書研究会
一柳米来留氏(里内文庫 55-54)ほか6点	H21.2	郷土史の研究	熟覧・模写・撮影	個人
大字北中小路地籍図(地籍図目録 48)ほか4点	H21.3	旧栗太郡の集落の研究	熟覧・撮影	個人
船形埴輪(新開4号墳出土)	H21.3	『水の生活文化体験学習パンフレット』に掲載	原板使用	滋賀県埋蔵文化財センター
大宝神社 相撲祭相撲神事写真	H21.3	春季テーマ展「ハッケヨイ! 街道を行く力士たちと近江の相撲」でのパネル展示、印刷物掲載	原板使用	草津宿街道交流館
大字出庭地籍図(地籍図 26)ほか3点	H21.3	境界確定	熟覧・撮影	栗東市道路河川課
大字安養寺道路略図(地籍図 81)ほか2点	H21.3	官民境界、里道、水路確認	熟覧・撮影	栗東市土木管理課
滋賀県各地小地方新聞紙雑集(里内文庫 198-3)	H21.3	郷土史の研究	熟覧・模写・撮影	個人
大字大橋字限り地図(地籍図 101)	H21.3	官民境界申請の資料	熟覧・撮影	株式会社滋賀コンサル

5.組織と管理運営

(1) 組織



(2) 職員

名誉館長	宇野 茂樹
館長	佐々木 進
学芸員	松岡 久美子
学芸員	大西 稔子
学芸員	中川 敦之
派遣研修生	吉川 素子
事務補助(臨時)	奥田 安枝
資料調査員(臨時)	溝口 純一
資料調査員(臨時)	吉本 弥生
臨時職員(受付・警備・事務補助)	3名

(3) 職員の活動

佐々木 進

〔職務分掌〕

総括、市民学芸員に関すること

〔執筆〕

りっとう再発見³⁹「辻村の鋳物師 釜七と釜六」

平成 20 年 6 月

〔館外活動〕

同志社大学非常勤講師(博物館学)

平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日

京都大学非常勤講師(博物館学)

平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日

近江八幡市文化財保護審議会委員

平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日

美術史学会美術館博物館委員会東西合同シンポジウム

「学芸員なんていない!?! - 学芸員不要論を撃つ - 」パネリスト

平成 20 年 5 月 10 日

社会教育ボランティアもくもく会 文学講座「歴史探訪」講師

平成 20 年 6 月 3 日・10 日

滋賀県美術工芸品実態調査調査員(滋賀県教育委員会)

平成 20 年 6 月 16 日～平成 21 年 3 月 31 日

栗東ふぁざ～ず倶楽部講座「栗東の歴史」講師

平成 20 年 11 月 22 日

奈良国立博物館陳列品買取等協議会協議員

平成 20 年 11 月 27 日

山寺町内会文化講座講師

平成 21 年 1 月 25 日

松岡 久美子

〔職務分掌〕

学芸（美術工芸）博物館資料の保存・管理に関すること、ホ - ムペ - ジ管理運営

〔執筆〕

企画展「創造と継承 - 寺院復興 - 」図録 平成 20 年 11 月
 テ - マ展「伊勢落の歴史と文化」パンフレット 分担執筆 平成 21 年 2 月
 りっとう再発見³⁷「久邇宮御料林と浅柄野の開拓」 平成 20 年 4 月
 りっとう再発見⁴³「萬年寺（小野）の聖観音立像」 平成 20 年 10 月
 りっとう再発見⁴⁵「新善光寺の本尊阿弥陀三尊像」 平成 20 年 12 月
 「萬年寺の文化財 小野寺から黄檗寺萬年寺へ」執筆（『栗東歴史民俗博物館紀要 第 15 号』）
 平成 21 年 3 月

〔館外活動〕

京都造形芸術大学非常勤講師（卒業研究） 平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日
 京都光華女子大学非常勤講師（伝統美術の鑑賞） 平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日
 栗東ふぁぢ〜ず倶楽部講座「栗東八景」講師 平成 20 年 4 月 26 日
 滋賀県美術工芸品実態調査調査員（滋賀県教育委員会）
 平成 20 年 6 月 16 日～平成 21 年 3 月 31 日
 コミュニティセンター治田西「治田西歴史講座」講師 平成 20 年 11 月 14 日

大西 稔子

〔職務分掌〕

学芸（歴史民俗）博物館教室「昔の暮らし」に関すること

〔執筆〕

テーマ展「治田村国防婦人会の記録～平和のいしずえ 2008～」パンフレット 平成 20 年 7 月
 テ - マ展「文字からみえる昔の暮らし」パンフレット 平成 20 年 8 月
 テ - マ展「伊勢落の歴史と文化」パンフレット 分担執筆 平成 21 年 2 月
 りっとう再発見⁴¹「道具に書かれた文字からみえるむかしの暮らし」 平成 20 年 8 月
 りっとう再発見⁴⁶「太田蜀山人がみた伊勢落村」 平成 21 年 2 月

中川 敦之

〔職務分掌〕

学芸業務に関する補助

〔執筆〕

テ - マ展「伊勢落の歴史と文化」パンフレット 分担執筆 平成 21 年 2 月

吉川 素子

〔職務分掌〕

博物館の管理運営に関すること
 博物館事業の広報活動に関すること

奥田 安枝

〔職務分掌〕

博物館の庶務に関すること

溝口 純一

〔職務分掌〕

資料調査（歴史資料の調査・整理）

〔執筆〕

企画展「創造と継承 - 寺院復興 - 」図録 分担執筆

平成 20 年 11 月

テ - マ展「伊勢落の歴史と文化」パンフレット 分担執筆

平成 21 年 2 月

「辻村鋳物師出店史料の紹介 常陸国田中忠兵衛家史料」

（『栗東歴史民俗博物館紀要 第 15 号』）

平成 21 年 3 月

平成 20 年 10 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日

吉本 弥生

〔職務分掌〕

資料調査（歴史資料の調査・整理）

〔館外活動〕

平成 20 年度国際日本文化研究センター共同研究員

（「東洋美学・東洋的思惟」を問う：自己認識の危機と将来への課題）

(4) 博物館協議会

() 委員

会 長

山本 喜三雄（栗東市文化協会副会長）

副会長

松本 専成（栗東市文化財審議会委員）

石丸 正運（砺波市美術館館長・彦根城博物館館長）

芳井 敬郎（花園大学教授）

大橋 信弥（滋賀県立安土城考古博物館次長兼学芸課長）

澤 絢子（栗東市社会教育委員）

山内 君代（画家）

新 勝（栗東中学校校長）

渋江 善光（公募）

月野 みつ（学識経験者）

() 協議事項

第 37 回 平成 19 年 11 月 26 日(水)午前 10 時から

協議事項

(1)平成 20 年度博物館事業（上半期）報告

(2)平成 20 年度博物館事業（下半期）計画について

(3)平成 21 年度博物館事業計画について

第 38 回 平成 21 年 3 月 5 日(木)午後 2 時から

協議事項

(1)平成 20 年度博物館事業（下半期）報告

(2)平成 21 年度博物館事業計画について

(5) 決算

歳入

歳入	1,282,990
博物館入館料及び施設使用料	551,525
博物館図録等頒布代	731,465

歳出

歳出	68,149,845	
人件費	29,692,943	
資料調査事業	2,894,834	
賃金	資料調査員等賃金	2,621,875
需用費	消耗品費	153,000
	印刷製本費	119,959
博物館資料製作等事業	650,055	
委託料	資料修復委託等	650,055
企画展等開催事業	4,034,939	
報償費	資料提供謝礼等	263,000
需用費	消耗品費	218,896
	印刷製本費	1,936,900
役務費	通信運搬費	1,193,100
	広告料	112,543
	火災保険料等	174,000
委託料	展示造作委託	136,500
博物館管理運営経費	30,877,074	
報酬	協議会委員報酬	70,400
賃金	受付臨時職員賃金	1,940,560
旅費		157,880
需用費	消耗品費	943,845
	印刷製本費	68,774
	光熱水費	11,505,182
	修繕費	2,002,724
役務費	通信運搬費	342,620
委託料	清掃・警備等保守点検委託	11,894,889
使用料及び賃借料		1,698,750
備品購入費		185,000
負担金、補助金及び交付金		66,450

(6) 入館者数

前年度までの推移

年 度	一 般	高・大生	小・中生	合 計	有料入館者	研修室等	旧中島家	人数/日	開館日数
2年度	7,480	195	2,110	9,785	1,746	584	-	63.95	153
3年度	12,346	472	4,683	17,501	2,634	3,620	-	58.73	298
4年度	12,620	718	5,420	18,758	3,845	3,422	-	66.05	284
5年度	13,266	870	5,166	19,302	3,984	5,435	-	67.02	288
6年度	12,404	635	4,489	17,528	3,481	6,990	11,902	60.86	288
7年度	13,248	902	4,454	18,604	3,354	6,247	9,168	63.71	292
8年度	11,559	468	3,168	15,195	3,738	7,063	7,547	53.50	284
9年度	13,052	432	3,658	17,142	3,400	3,702	7,949	59.11	290
10年度	11,595	332	3,597	15,524	2,339	6,877	7,676	54.86	283
11年度	11,976	359	3,673	16,008	3,117	6,090	8,129	56.36	284
12年度	12,082	417	3,651	16,150	3,033	5,876	8,643	56.27	287
13年度	9,029	442	3,825	13,296	2,403	467	8,979	47.15	282
14年度	8,814	390	2,102	11,306	2,229	2,370	6,614	38.99	290
15年度	8,094	343	3,078	11,515	2,780	5,393	7,201	43.13	267
16年度	7,148	188	3,285	10,621	2,097	4,372	6,227	40.38	263
17年度	6,942	180	3,302	10,424	2,285	3,848	4,841	39.63	263
18年度	8,700	187	4,714	13,601	2,278	7,100	5,678	53.13	256
19年度	7,714	177	2,878	10,769	2,063	6,278	4,840	36.30	274

	入館者			合計	有料入館者	研修室等	旧中島家	人数/日数	開館日数
	一般	高・大生	小・中生						
20年 4月	365	4	38	407	105	406	215	16.28	25
5月	393	27	36	456	155	339	238	20.73	22
6月	315	4	59	378	111	27	217	15.12	25
7月	414	2	89	505	117	54	143	21.96	23
8月	431	65	110	606	72	245	302	26.35	23
9月	459	1	389	849	211	23	665	33.96	25
10月	370	4	324	698	193	33	579	49.86	14
11月	1,670	22	378	2,070	253	983	851	79.62	26
12月	246	4	9	259	97	32	88	21.58	12
20年 1月	996	3	625	1,624	106	1,187	392	70.61	23
2月	1,456	9	1,097	2,562	116	1,416	929	134.84	19
3月	1,004	2	183	1,189	66	717	348	47.56	25
合計	8,119	147	3,337	11,603	1,602	5,462	4,967	44.29	262

年報 平成 20 年度

編集 栗東歴史民俗博物館

〒520-3016

滋賀県栗東市小野 223-8

TEL077-554-2733

FAX077-554-2755

<http://www2.city.ritto.shiga.jp/hakubutsukan/>